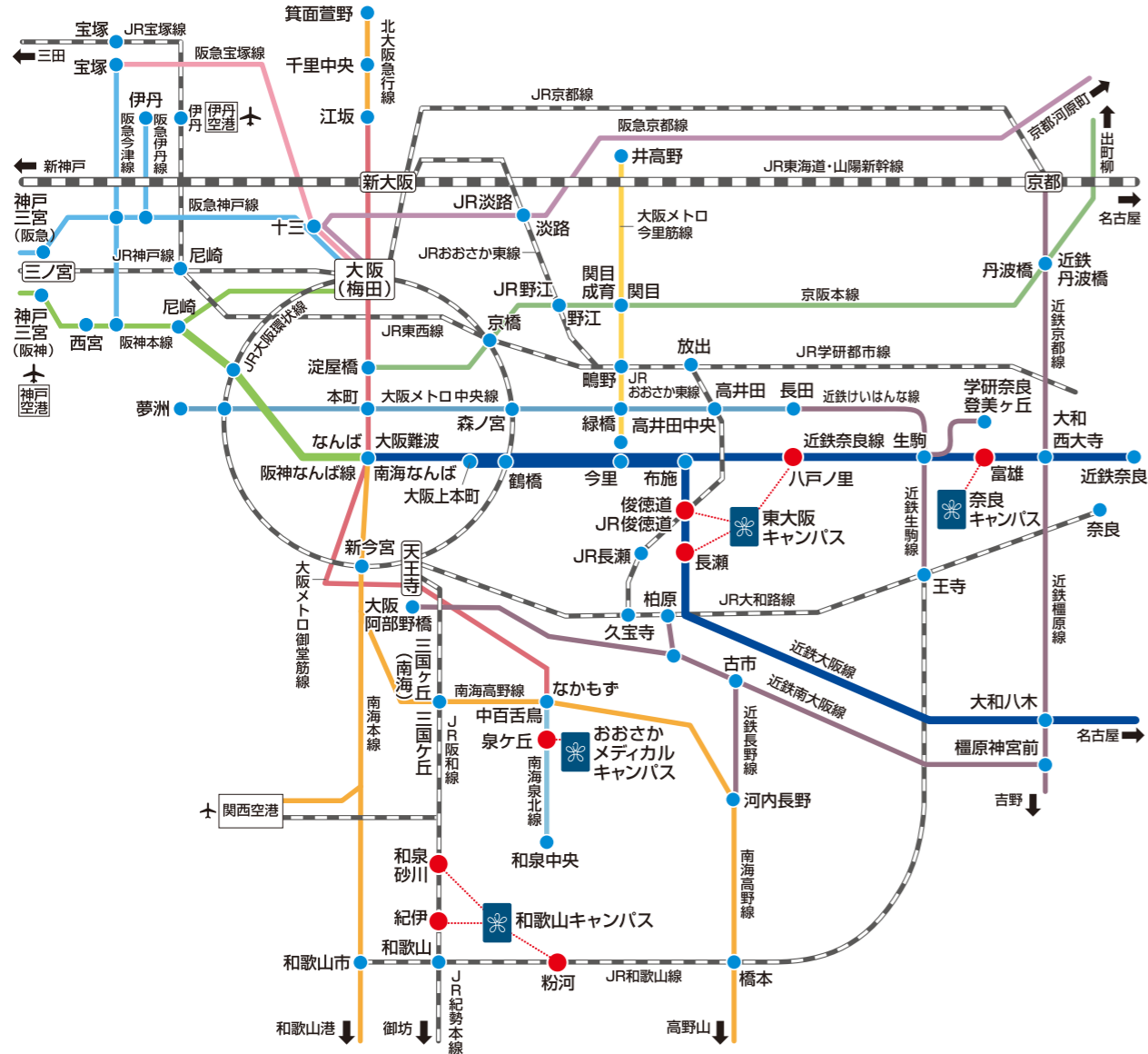


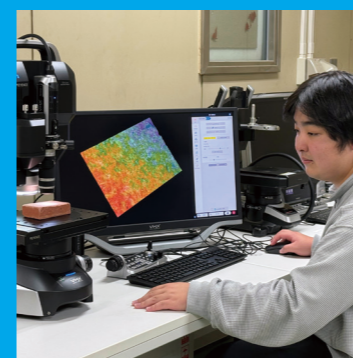
### 交通アクセス

路線図



各主要駅からの経路・所要時間(目安) ※各最短ルートを選択した場合。乗り換え時間は含まれません。\*駅から近畿大学への直通バスです。

三宮から 約60分	阪神 神戸三宮	阪神本線・阪神なんば線・近鉄奈良線(快速急行) 約46分	JR・近鉄 鶴橋	近鉄大阪線(普通) 約8分	近鉄 長瀬	約10分
大阪(梅田)から 約30分	JR 大阪	JR大阪環状線外回り 約15分	JR・近鉄 鶴橋	近鉄奈良線(普通) 約9分	近鉄 八戸ノ里	約6分*
天王寺から 約20分	JR 天王寺	JR大阪環状線内回り 約5分	JR・近鉄 鶴橋	近鉄奈良線(普通) 約15分	近鉄 八戸ノ里	約6分*
なんばから 約20分	近鉄 大阪難波	近鉄奈良線 約5分 近鉄奈良線(普通) 約15分	近鉄 石切	近鉄奈良線(普通) 約15分	JR 新大阪	約15分*
奈良から 約40分	近鉄 奈良	近鉄奈良線(急行) 約19分	JR 新大阪	JRおおさか東線 約23分	JR 新大阪	約15分*
大阪(梅田)から 約45分	JR 大阪	JRおおさか東線(JR新大阪経由) 約28分	JR 新大阪	JRおおさか東線 約23分	JR 新大阪	約15分*
京都から 約60分	JR 京都	JR京都線(新快速) 約23分	JR 新大阪	JRおおさか東線 約23分	JR 新大阪	約15分*



**KINDAI UNIVERSITY**  
Faculty of Architecture

# 近畿大学建築学部のイイところ、

知識がなくても  
初歩からわかりやすく  
楽しく学べる

多様な専門分野の先生や  
刺激ももらえる  
仲間がいる!

ゼミが豊富で  
学びたいとを  
学べる!!

建築家や専門家の  
ためになる  
講演が聴ける!

たくさんの仲間たちと  
競争して  
高め合える!

設計から  
まちづくりまで  
さまざまなことが学べる

建築を基礎から  
じっくり学べる!

さまざまな分野を  
じっくり学んでから  
進路を選択できる

近大ゼミの  
活動が活発で  
知見が広がる

学生数が多く  
自分の思いついた  
アイデアに出会える!

レベルに応じて  
丁寧に指導して  
もらえる!

教員が多く  
専門分野を  
幅広く学べる!

大阪で学ぶ  
すなわち  
近大で学ぶこと

建築学科 建築工学専攻[3年]  
熊本県・熊本学園大学付属高校出身

建築学科  
建築デザイン専攻[3年]  
京都府立亀岡高校出身

建築学科  
建築デザイン専攻[3年]  
広島県・広島市立舟入高校出身

建築学科 建築工学専攻[3年]  
奈良県・帝塚山高校出身

建築学科  
建築デザイン専攻[4年]  
大阪府立豊中高校出身

建築学科  
建築工学専攻[3年]  
香川県・高松市立高松第一高校出身

建築学科  
建築工学専攻[4年]  
北海道旭川東高校出身

建築学科 建築工学専攻[3年]  
奈良県・帝塚山高校出身

建築学科  
建築デザイン専攻[4年]  
大阪府立豊中高校出身

建築学科  
住宅建築専攻[4年]  
大阪府・四天王寺高校出身

建築学科  
建築工学専攻[4年]  
大阪府立四條畷高校出身

建築学科  
企画マネジメント専攻[3年]  
山形県立山形東高校出身

建築学科 建築工学専攻[3年]  
大阪府立八尾高校出身

建築学科[2年]  
大阪府立四條畷高校出身

建築学部長  
野田 博 教授

# スキなところは？

他学部とも交流でき  
アイデアの幅が広がる  
仲間と出会える!

幅広く学べるから  
将来の選択肢  
が広がる!

いろいろな学生と教員  
がいること。  
楽しんで建築を探究  
する雰囲気。

建築学部長  
垣田 博之 教授

建築学部の最新の情報は  
ここでチェック

随時  
更新中!

建築学部のより詳しい情報については、ぜひ建築学部の  
公式ホームページをご覧ください。「NEWS RELEASE」  
や「TOPICS」は常に更新されています。定期的にチェック  
して、興味深い話題を発見してください!

努力を認めてくれる  
先生たちが側にいる

建築学科[2年]  
福岡県立城南高校出身

詳細はこちらから  
<https://www.kindai.ac.jp/architecture/>

▲クリック

## 近畿大学 建築学部

### CONTENTS

#### 学びの特長

- 03 建築のシゴトカタログ/  
一級・二級建築士資格について
- 05 基礎教育をしっかり学べる

#### キャリア

- 07 就職活動サポート体制/インターンシップ
- 08 将来の進路/卒業生インタビュー
- 09 進路内定者座談会

#### 4年間の流れ

- 11 建築学部の4年間

#### 学科・専攻紹介

- 13 建築学部の専攻紹介
- 15 建築工学専攻
- 17 建築デザイン専攻
- 19 住宅建築専攻
- 21 企画マネジメント専攻
- 23 建築界の最前線を担う教員たち/研究室・教員紹介

#### 国際交流

- 27 留学

#### 大学院

- 28 建築学研究所/  
実学社会起業イノベーション学位プログラム

#### 施設

- 29 施設紹介

#### 奨学金

- 30 奨学金

\*掲載されている学生の学年表記は、2025年度のもので、  
また教員組織は2026年度のもので、  
2027年度は変更になる場合があります。

## 建築学部でめざせる 建築のシゴトカタログ

「建物をつくる」と一口に言っても、そこにはさまざまな工程があり、数多くの人々が関わっています。そんな建築とつながりの深い仕事について見ていきましょう。

### CASE.1 大規模都市開発

計画にそって都市を開発・整備する大規模都市開発。住宅や商業施設、公共設備の充実・合理化、防災力の強化、人口の集中・過密の緩和などを主な目的とし、推進されます。JR大阪駅北口に広がる操車場跡地、通称「梅田北ヤード」の再開発では、さまざまな職業が有機的に結びつき、プロジェクトが進行しています。

#### デベロッパー

都市開発やマンション分譲など幅広い開発事業に関わります。土地の購入から、その土地につくる建物の企画、建設、販売、運営までを総合的に手がけます。

#### 都市プランナー

都市計画のためのマスタープランや各種制度のためのリサーチ・計画業務と、開発事業や管理・運営などを行い、プロジェクト全体を取り仕切ります。

#### 公務員

地方公共団体の職員として、都市計画行政に携わります。自治体によって都市整備局、土木建設など、関わる部署はさまざまです。

#### コストプランナー

建設会社においてクライアントの意向を受け、設計事務所が作成した図面から実際に建物をつくり上げていくために必要な工事内容の項目、数量、コストを正確に算出します。

#### 構造設計者

建築の設計者(意匠設計者)と打ち合わせて構造計画を提案。安全性や建設コストを意識した構造図・構造計算書などの構造設計図書を作成します。

#### ランドスケープアーキテクト

土地が持つ資源や環境などの諸要素を基盤に、都市空間や造園空間などを設計・構築。公園や緑地整備事業からマンション事業まで仕事は多岐にわたります。

#### 建築家

クライアントの要望を聞き、敷地を読み、図面を描くというのが仕事の大きな流れ。総合建設業や組織設計事務所に所属し、意匠設計を担当する人もいます。

#### 設備設計者

エアコン・換気扇などの空調や、トイレ・キッチン周りの給排水の衛生を担当する機械系と、電気系統を担当する電機系の2種類の仕事があります。

#### エネルギー・コンサルタント

省エネ性に優れた躯体構造・壁体構成を提案。設備機械の組み合わせを考えます。

#### ファサードエンジニア

建築の外装設計とコンサルティングを担当。ガラスやサッシ、構造体などの取り付けや使用する建材を提案し、ファサード周りの図面を起こします。

#### 建材メーカーなど

建物の建設には木材やセメント・コンクリートなど、さまざまな資材が用いられます。それらをデベロッパーなどに売り込むのが営業職の仕事です。

#### 設計監理

工事中に施工業者が図面通りの仕事をしているか、建設現場での工事監理を行うのが主な仕事です。違反建築や手抜き工事を防止します。

#### 現場監督

建築現場において、設計図を基に建物などをつくり上げるために、品質・コスト・工期・安全・環境に関わる全てのマネジメントを行います。

#### 店舗開発・設計者

立地戦略や出店計画の立案、クライアントとの折衝、設計者や施工業者とのやりとりなど、店舗のオープンに向けてプロジェクト全体の進行役を担います。

#### 照明デザイナー

光そのものをイメージして組み立てることからスタートし、器具やランプの種類、それらの配置や光の当て方などを検討し、空間の雰囲気演出します。

#### 家具デザイナー

オフィスや病院、図書館、美術館など、その用途と空間に合った家具を制作。建築家やインテリアデザイナーが本業と兼ねて行うこともあります。

#### インテリアデザイナー

マンションや店舗、百貨店、ショールーム、オフィスなど、対象に特化した付加価値を模索しながら、インテリアの設計・施工などを手がけます。

#### ファシリティマネジャー

働く人々の知的生産性向上のため、内装、空調設備といったハードと、ホスピタリティの高いサービスといったソフトの両面から、人々が働きやすい環境を追求します。

#### マンション管理士

マンションにおける構造上の問題や、維持・管理について、専門知識を生かした適切な助言や指導、援助などのコンサルティング業務を行います。



### CASE.2 戸建て住宅の建築

戸建て住宅には、事業主が事前に住宅を建てた「建売住宅」と、「注文住宅」の2種類があります。後者の場合、建築家などと打ち合わせを重ねる中で、一から自分の思い描く住宅を建てていくものと、ハウスメーカーが販売する商品(住宅)のパッケージの枠内で間取りなどを変更するセミオーダーがあります。

#### 1 打ち合わせ・プランニング

#### 建築家

クライアントの要望を聞いたうえで、敷地を読み、図面を描き、建築の設計者(意匠設計者)として全体を統括します。

#### 設計(ハウスメーカー)

施主に対して、自社の商品や工法の特徴などを紹介。また予算などを考慮したうえで、施主の要望にそったさまざまな提案を行うのも大切な仕事です。



#### 技術開発

耐震性、省エネ性に優れた建材・工法の開発を行います。

#### インテリアデザイナー

インテリアの設計・施工などを担当。各戸建て住宅の特色を最大限に生かすため、対象に特化した付加価値とデザインを調和させたプランを考えます。

#### 省エネ住宅コンサルタント

#### 構法プランナー

#### 住宅設備プランナー

#### 2 工事の着工

#### 現場監督・工事責任者

建築現場において、設計図を基に建物などをつくり上げるために、品質・コスト・工期・安全・環境に関わる全てのマネジメントを行います。

#### 住宅建材メーカー

#### 健康住宅アドバイザー

#### 3 維持管理

完成

#### 福祉住環境コーディネーター

高齢者や障がい者が安全で自立した生活を送れるような、また介護する側の負担を軽減できるような住環境づくりを考え、提案するのが主な仕事です。

#### 家具コーディネーター

#### リフォームアドバイザー

クライアントの持つ住まいに対する悩みや不便さを理解し、暮らしやすさ、快適性、デザイン性などを考慮しながら、具体的なリフォームプランを考えます。

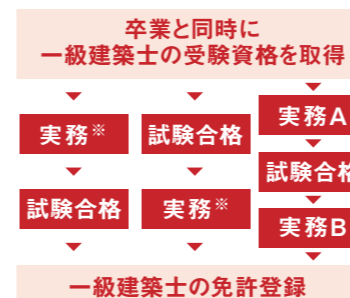


### 一級建築士と二級建築士の違いとは？

両資格で異なるのは扱える建造物の規模です。二級建築士には細かな規定があり、高さ13メートル以下、軒高9メートル以下、木造2・3階建は延べ面積1000平方メートル以下(平屋は制限なし)、鉄筋など木造以外は階数に関係なく延べ面積300平方メートル以下と定められているほか、学校・病院・劇場・映画館・公会堂・集会場・百貨店などの公共建築物は延べ面積が500平方メートル未満の建造物に限られます。一般住宅に関しては二級建築士で十分可能と言えます。実際に家の設計・工事監理では二級建築士が主体となって活躍しています。一方の一級建築士はこれらの制限がなく、全ての施設や建物の設計・工事監理を行うことができます。なお、近畿大学建築学部では卒業と同時に一級建築士の受験資格を得ることができます。本学出身者の一級建築士合格者数は全国4位・西日本1位(2025年度)と、非常に高い実績をあげています。



### 一級建築士資格取得までの流れ



#### “一級建築士”合格実績

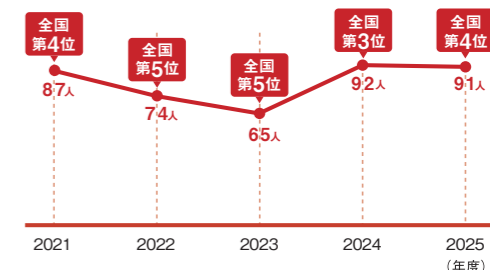
2025年度 一級建築士試験

大学別ランキング/

**全国第4位** 合格者数 **91人**  
(西日本 第1位)

※試験の前後に問わず、免許登録の際までに、実務経験2年以上が必要です。  
※A+B=2年以上  
※建築学部では一級建築士資格試験の対策として、特別課外授業を行っています。

#### 過去5年間の“一級建築士”合格者数順位(近畿大学)



出典:公益財団法人建築技術教育普及センターHP

## 基礎教育をしっかりと学べる

### 1年次から豊富な実習科目

#### 建築図面の読み描きを中心に総合的に建築を学ぶ!

建築では図面を介して必要な情報を伝達します。いわば、図面は建築専門家にとっての共通言語です。建築学部では1年次前期から建築図面を学ぶ演習を用意し、総合的に建築を理解します。スケッチの方法や図面の描き方を一から丁寧に学びます。

##### 基礎製図

【1年次前期】

建築図面のトレースや模型制作を通して製図の表現方法と図面の意味を理解します。



##### 建築基礎演習

【1年次後期】

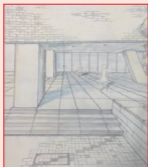
透視図の作図や模型製作・実測・敷地の読み方・写真撮影など設計に必要な基礎的技術を学びつつ、それらを生かした演習課題に取り組みます。



##### スケッチ表現

【1年次前期】

建築学部には物事を観察する能力や、情景をイメージし描く能力が必要とされます。スケッチ表現では、建築学に必要な絵画・造形的要素について学びます。



##### 3D・CAD演習

【1年次後期】

コンピュータで図面を描くCAD (Computer Aided Design) は建築図面の作製に必要な不可欠な存在です。1年次からCADに触れ、最新の作図方法について学びます。



### 1年次から近大ゼミがスタート

#### 少人数教育のもと建築学の幅広い分野に触れる近大ゼミでの学び

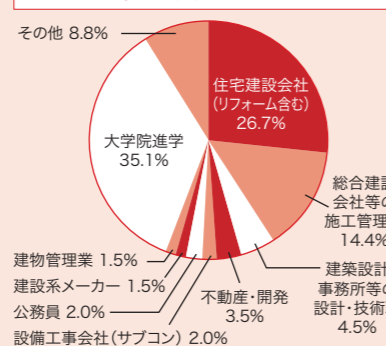
建築学は設計・計画・環境・構造などの多くの専門分野から成り立っています。1年次からはじまる近大ゼミでは少人数教育のもと、建築学の全体像をとらえるとともに、建築専門家として必要なコミュニケーション能力とプレゼンテーション技術を学習。幅広い建築学の分野に触れ、学び、自分の興味や関心を探っていきます。そのなかで、3年次以降にはじまる本格的な研究の基礎となる知識や技術を確立し、専門家としての第一歩を踏み出します。

### 文系からでも安心の基礎教育

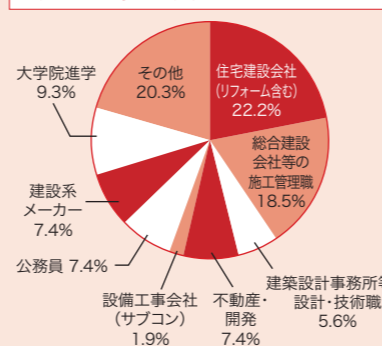
#### 習熟度別のクラスで、建築に必要な数学・物理をしっかりと、丁寧に!

従来の工学教育における数学・物理は、理系の学生を前提とした幅広い内容でした。しかし建築学に限ってみると、重要な範囲は基礎的な数学のなかでもごく一部の、構造力学と環境工学に関わる分野で、その内容は決して難解ではありません。そこで建築学部では、習熟度に応じたクラス編成で、文系出身でも必要な知識をゆっくりと確実に身につけられる安心の学習体制を整えています。数学・物理がいかに建築に役立てられるかという実践的知識に基づいて学習するため、理系出身の学生にとっても役立つカリキュラムです。

##### 理系入試学生の進路分布 (2025年3月卒業生)



##### 文系入試学生の進路分布 (2025年3月卒業生)



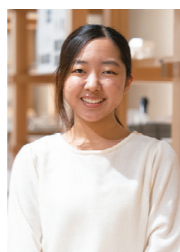
#### 文系向けの噛み砕いた授業で、わかりやすく学べます



建築を学ぶうえで避けて通れないのが、数学や物理です。近大の建築学部では、自分のような文系出身者向けに、建築に必要な計算式や物理現象をわかりやすく理解できる授業があり、大きな助けとなります。レベル別の少人数制クラスのため、自分のペースで学習を進められるのも魅力。文系出身の素養を生かし幅広い分野の知見を取り入れながら、理想とする建築のプロへと成長したいです。

建築学科 [1年] 大阪府立八尾高校出身

#### 数学・物理から離れた文系出身者も、復習からスタート



文系でも建築の道に進めると知り、近大の建築学部へ。理系科目が苦手な自分についていけないか不安でしたが、習熟レベル別のクラス編成で高校の復習からはじめられるので、万全な状態で2年次からの構造の勉強に臨めました。基本的には新たに学ぶ定義や計算式をもとに講義が進むため、しっかりと聴いて復習すれば理解できます。建築デザインに関わる場で活躍できるよう、今は目の前の課題に取り組む日々です。

建築学科 建築デザイン専攻 [3年] 京都府・同志社国際高校出身

文系専用クラスの学習内容も紹介中! 建築学部Webサイトをチェックしよう! → <https://www.kindai.ac.jp/architecture/about/arts/>



▲クリック

製図やスケッチなど、1年次から演習科目を多数開講し、より実践的に学習。そのほか習熟度別による数学・物理の講義を設けるなど、基礎から無理なく、じっくりと建築学の専門領域を学ぶことが可能です。

### カリキュラム

#### 技術とデザインを調和させた建築教育

##### 専門科目

1年次	共通						
必修科目	基礎製図 建築構法	物理学及び演習 3D・CAD演習	静定構造力学1 基礎数学	PICK UP! 1	建築基礎演習 環境工学概論	情報処理基礎 建築設計概論	建築概論 PICK UP! 2
選択科目	スケッチ表現	静定構造力学演習1	数学概論		情報処理実習1		

2年次	建築工学・デザインコース			住宅・企画コース		
必修科目	設計演習I 建築設計論 静定構造力学2	建築計画総論 音・光環境 近代建築史	設計演習II アーバンデザイン 不静定構造力学 熱・空気環境	PICK UP! 3	住宅計画 現代ハウジング 企画マネジメント総論	建築材料 建築史概論 構造概論
選択科目	2D・CAD演習 静定構造力学演習2	情報処理実習2 不静定構造力学演習			建築設計論 近代建築史 熱・空気環境 構造力学演習	音・光環境 PICK UP! 4

共通教養科目	<p>【人間性・社会性科目群】 自校学習/教養特殊講義A/現代社会と法/環境と社会/技術と倫理/人権と社会1・2/住みよい社会と福祉/暮らしのなかの憲法/資源とエネルギー/企業倫理と知的財産</p> <p>【地域性・国際性科目群】 国際化と異文化理解/ビジネスモデルとマネジメント/教養特殊講義B/国際社会と日本/国際経済と企業の国際化/メディアの読み方</p> <p>【課題設定・問題解決科目群】 近大ゼミ1・2/教養特殊講義C/日本語の技法/キャリアデザイン/プレゼンテーション技術/データリテラシー入門/暮らしのなかの起業入門</p> <p>【スポーツ・表現活動科目群】 健康とスポーツの科学/生涯スポーツ1・2</p>
外国語科目	<p>【英語】 英語演習1・2・3・4・5・6/イングリッシュ・スキルズA1・2・3・4/イングリッシュ・スキルズB1・2・3・4/留学英語</p> <p>【第二外国語】 ドイツ語総合1・2・3・4/フランス語総合1・2・3・4/中国語総合1・2・3・4/韓国語総合1・2・3・4</p>

#### PICK UP! 1

##### 静定構造力学1

各種構造を理解するための基礎力をつける講義

建物は日常生活時はもちろん、地震や台風などの自然災害時に命や財産を守るシェルターの役割を果たさなくてはなりません。そのためには、設計者は建物にどのような力が働き、部材がどのように抵抗するのかを判断する必要があります。静定構造力学1はコンクリート構造、鉄骨構造などの各種構造を学ぶための基礎学問として重要な役割を持っています。

#### PICK UP! 3

##### 住宅計画

「空間」と「生活」の対応関係から住様式を学ぶ

住宅は建築物の中で最も多くつくられており、人々の生活を支える器です。住宅計画では「空間」と「生活」の対応関係に注目し、さまざまなライフスタイルに対応した住様式について学びます。

#### PICK UP! 2

##### 建築概論

建築の歴史を概観し、そのプロセスを学ぶ

建築を表す代表的な言葉として「用・強・美」があります。建築には、環境、計画といった用と、構造といった強、そしてデザイン面での美がバランス良く成り立っていなければなりません。建築概論では、近代から現代に至る建築の歴史を概観し、その生産プロセスについて解説します。

#### PICK UP! 4

##### 音・光環境

音や光による人への影響を学び、より良い環境づくりをめざす

建築学における音環境制御の目標は、騒音の防止と良い音・響きの実現です。同様に光環境では、見やすさの確保とともにグレア(まぶしさ)などの防止が必要となります。音・光環境では、これらの要素が人の心理や生理に及ぼす影響について学び、環境をコントロールし、より良い環境をつくり出す方法について学びます。

※カリキュラムは2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

## 学部・キャリアセンターが一体となり、総合的に就職活動を支援します

学部独自の就職支援に加え、キャリアセンターによる充実のサポートにより、一人ひとりの夢の実現をバックアップします。



### キャリアセンター

#### 入学直後から利用可能。総合大学のスケールメリットを生かしバックアップ

キャリアセンターは就職の相談だけでなく、1年生から利用することができます。キャリアガイダンス、業界研究フェア、課外講座、キャリア教育プログラムなど低学年から利用できるプログラムを多く揃えています。就職活動時には、日本有数の総合大学であるスケールメリットを生かし、幅広く求人情報などを入手することができます。エントリーシート・履歴書の添削や面接指導から各種セミナーの実施まで、一人ひとりの希望に合わせたサポートを行っています。

### 学部独自の就職サポート

#### 就職担当に学部の教員を設け、最新の業界情報を伝える

学部内に就職担当の教員を設けており、建築業界を中心に年間約100社の企業が求人のため来校されます。そこで得られた各社の動向やスケジュールを5月、1月に開催する学部独自の就職ガイダンスで学生たちにフィードバック。また、中小の設計事務所などに関しては、実務経験豊富な教員たちが企業情報をフォローするなど、さまざまな学生のニーズにこたえます。

#### 卒業生による意見交換会を開催。業界の“ナマの声”を進路選択に生かす

建築学部では、各ゼミにおいて教員が学生一人ひとりに親身になって相談に乗り、就職活動をバックアップ。業界とも深いつながりのある教員たちが、学生一人ひとりの個性に合わせてアドバイスを送ります。また、卒業生を迎える意見交換会も開催。仕事のやりがいや現場の雰囲気など、現役で働く先輩たちの“ナマの声”を通して業界のことを深く知り、進路選択に生かします。

#### 建築学部を対象とした就職ガイダンスなどを開き、よりきめ細かな指導を実施

大学全体での就職ガイダンスや企業セミナーはもちろん、建築学部独自の就職説明会も開催し、よりきめ細かな指導を実施。また、学生全員に就職活動に関する情報を共有し、就職説明会のスケジュールなどをお知らせします。

### インターンシップ

#### 就業体験を通して、業界や仕事を知り、自分に足りないスキルにも気づける

企業や官公庁などで実際の仕事を体験するインターンシップ。現場で働いてみることで、具体的な仕事内容や業界への理解を深め、やりがいの一端を肌で感じるとともに、その業界や職種に対する自分の思いや適性を確かめられる貴重な機会です。働いている社員から直接話を聞いて、仕事観を醸成するだけでなく、自分に足りないスキルに気づき、成長できるチャンスでもあります。

#### インターンシップ実施企業・団体の一例

- 大林組
- 掛谷工務店
- 熊谷組
- 鴻池組
- トーエネック(中部電力グループ)
- パウハウス丸栄
- フジタ

#### 大林組の施工現場を体験！安全管理や組織の運営体制を学べた



施工管理の仕事理解を深めるため、建設業界トップクラスの大林組で5日間の対面型インターンシップに参加。施工現場の見学や職員の方へヒアリングを行うほか、現場では、QCDS(品質・コスト・工期・安全・環境)の管理観点から、施工管理職がどのようにチームをまとめているか、自分の目で見て理解を深められました。施工管理の仕事は、単なる工事監督でなく、職人や協力会社との信頼関係の構築や、安全への配慮が求められることを実感し、自分がめざすべき技術者の姿を見出せたと感じています。今回の経験を土台に、より実践的な知識と視野を広げ、施工と設計の両面を理解した人材として、地域に貢献できる建築に携わることが目標です。

インターンシップ先:株式会社大林組 建築学科 建築工学専攻[3年] 岐阜県立大垣北高校出身

#### 現場のリアルを知るなかで、“自分がしたいこと”を見つめ直す



将来やりたいことが具体的に決まっていなかったため、いろんな企業を知ってみたいと考えていました。総合設備企業である株式会社トーエネックのインターンシップへ参加したのは、建築設備職の仕事内容や会社の雰囲気を知りたいという思いからです。期間中は、会社や部門別の概要説明をはじめ、グループワークや電気工事の実技体験、空調管理と通信部門の体験、危険体感教育など、さまざまな部門で現場のリアルを体感。設備の仕事は、多くの専門職の協力で成り立っていること、また、技術だけでなく周囲とのコミュニケーションが大切であると学びました。今回のインターンシップで得た知見を生かし、納得できる職業選択へとつなげたいです。

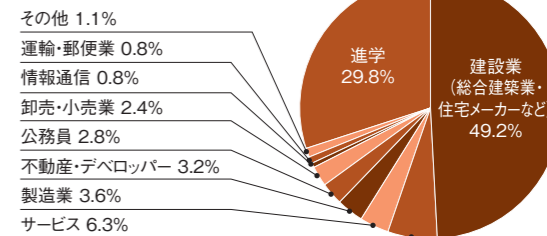
インターンシップ先:株式会社トーエネック(中部電力グループ) 建築学科 企画マネジメント専攻[3年] 大阪府立清水谷高校出身

### 将来の進路

#### 建築を中心とする幅広い知識が評価され、多方面で活躍しています

建築学部の学生は建築技術・文化・歴史・芸術などを幅広く学ぶため、さまざまな方面で活躍することができます。建築関連企業が主な就職先となりますが、最近では住宅分野に進出する企業が増加しており、住宅関連分野への就職が増えています。設計事務所、官公庁、設備・材料関連企業のほか、情報・サービス業など、建築分野以外でも建築を学んだ学生たちが活躍しています。

#### 就職・進学状況(2024年度卒業生)



#### 主な就職先(2024年度卒業生)

- [建設業(総合建築業・住宅メーカーなど)] ■鹿島建設 ■大林組 ■清水建設 ■大成建設 ■竹中工務店 ■戸田建設 ■奥村組 ■五洋建設 ■長谷工コーポレーション ■大東建託 ■クラフティア ■高砂熱学工業 ■乃村工藝社 ■大和ハウス工業 ■積水ハウス ■住友林業
- [サービス] ■NTTファシリティーズ
- [製造業] ■LIXIL ■YKK AP ■富士通ゼネラル ■ノーリツ
- [不動産・デベロッパー] ■阪急阪神不動産

- [公務員] ■京都市 ■岡山市 ■島根県 ■横浜市 ■名古屋市 ■神戸市 ■東大阪市
- [情報通信] ■NTTドコモソリューションズ
- [運輸・郵便業] ■西日本旅客鉄道(JR西日本) ■西日本高速道路
- [その他] ■国立大学法人京都大学
- [進学] ■近畿大学大学院 ■京都大学大学院 ■東京科学大学大学院 ■北海道大学大学院 ■横浜国立大学大学院 ■千葉大学大学院 ■大阪公立大学大学院 ■慶應義塾大学大学院 ■工学院大学大学院

### 卒業生インタビュー

#### パナソニック ホームズ株式会社 社会人に必要な心構えが身についた



建築学科 2018年3月卒業

技術管理課に所属し、ZEH(ネットゼロエネルギーハウス)普及に向けた取り組みや新規技術テーマの開発を担当。在学中の学びで役立っているのは、エネルギー消費0のモデル住宅を提案・建築する大学対抗コンペ「エネナハウス」の経験です。課題に対する解決策の組み立て方、周りを巻き込む力など社会人として必要なスキルが身につきました。

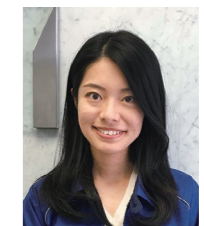
#### 株式会社竹中工務店 お客様の想いをカタチにするやりがい



建築学科 2017年3月卒業

設備職能として入社し、現在は内勤部門で電気・衛生・空調の設計を担当。さまざまなステークホルダーと協力しながら、日々進化するデジタル技術を駆使し、図面の作成を行っています。近大の建築学科のゼミ活動や基礎演習は実務に即した学びが多く、会社人生において、在学中に学んだことが役立つ場面が多々あることを実感しています。

#### 積水ハウス株式会社 演習などで培った実践力が武器に



建築学科 2017年3月卒業

賃貸住宅の設計に携わっています。在学中は、豊富なカリキュラムやゼミ演習を通して、手描き図面を描けるようになったこと、住宅の設計における作法を学んだこと、そして敷地状況を読み込む能力を身につけられました。それらが現在の仕事にも役立っていると感じている毎日です。お客様から信頼される設計士になることが目標です。

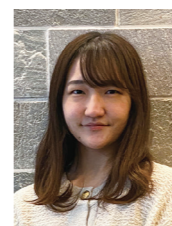
#### 近鉄不動産株式会社 住宅チームで、関西のまちづくりに貢献



建築学科 2024年3月卒業

自社賃貸物件の管理やサブリースなどを担当。不動産開発後の持続性や運用について学ぶやりがいある日々です。企画マネジメント専攻でのまち歩きや資料づくり、地図作成が役立つほか、デベロッパーとしてまちをどんな視点でとらえるのかなど、在学中の実践的な学習が活かされています。いずれは大規模な開発プロジェクトに携われるよう成長していきたいです。

#### 大阪市 大阪市をより住みよく魅力的なまちに



建築学科 2020年3月卒業

都市整備局の住宅政策課で、住まい情報センターの指定管理者制度に関することや、住宅政策の計画などに携わっています。住宅の改修補助に関する新事業の創設にも関わり、要綱制定なども担当。事業がスタートしたときは達成感がありました。建築の仕事は、設計だけではなく、まちづくりや環境・福祉など多彩。近大で幅広く学べたことが今に生きています。

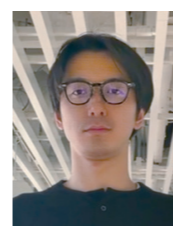
#### 旭化成ホームズ株式会社 お客様対応に生きる、ゼミでの学び



建築学科 2018年3月卒業

戸建住宅の施工現場における品質管理、原価管理、工程管理などが工事課での仕事です。全ての現場で施工内容が違いため、現場経験が増えるたびに新しい学びや発見があります。ゼミの活動で役立っているのは、工具を使った作業やコミュニケーション能力は、お客様対応の場で大いに活かされています。

#### 株式会社日建設計 人と緑が共存するランドスケープを設計



建築学科 2021年3月卒業

公園や公共空間におけるランドスケープを設計しています。都市に自然を増やし、人と緑が共存できる環境を生み出せるのがやりがいです。図面をもとに顧客と意見を交わし、より良いものへ導く過程も楽しいです。在学中に培った図面表現などのスキルは日々の業務に直結し、デザインを論理的に説明する際に役立っています。

#### 株式会社大林組 ACADEMIC THEATERの建設に従事



理工学部建築学科 1989年3月卒業(建築学部の前身)

工事現場監督一筋、30年以上。アカデミックシアター建設にも携わり、毎日1,000人におよぶ作業員の安全・品質・工程管理を担当。東大阪キャンパスに再び立つ感慨もひとしおで、後輩のために良い校舎をつくりたい一心で取り組みました。在学中、構造的学や施工など基本を学べたほか、協働力や人前で説明する力を磨いたのも役立っています。

#### 株式会社市浦ハウジング&プランニング 最期までその人らしく暮らせるまちに



建築学科 2020年3月卒業

卒論・修論では、自宅に近い環境でその人らしく暮らすことを支える“ホームホスピス”に着目。研究を通して出会った介護・看護職の方々から学んだことは、そこで生活を営む人の背景や想いを汲み取ることの大切さ。このような姿勢は、現在担当しているまちづくりや住宅施策の方針を検討するうえでも非常に大切なことと感じています。

# 進路内定者座談会

先輩たちが歩むキャリアとは？

5名の学生に、進路選択の決め手となった理由や

在学中の取り組みで役立ったことなどを

語り合ってもらいました。

今の進路をめざしたきっかけとは？

**浦井** みんなの進路先と、その道を選ぶに至った理由を教えてください。

**Aさん** 建築材料や工法など、仕組みや建て方を考えるのが好きだったので、施工管理一本に絞って就活。清水建設を選んだのは、麻布台ヒルズなど大規模な建設の設計から竣工まで一貫して関わられる魅力が決め手です。

**Bさん** 幅広い職種がある建築業界を深く知ってからキャリアを考えるため、近大の大学院へ。学外や海外をフィールドに多彩なワークショップを行い、「建築を介した新しいコミュニケーション」を考える堀口教授のもとでもっと学び、多角的に建築を見る目を養いたかったことも理由です。

**Cさん** 京都市役所の建築職として幅広くまちづくりに関わります。町家リノベーションにも興味はありましたが、空き家問題などを学ぶうち、市民と深く関わりながら地域の課題解決や支援に携わりたいと考えようになり、公務員という働き方を選びました。

**Dさん** 積水ハウスで、住宅を設計する仕事に就きます。幼い頃に住宅展示場で味わった感動をきっかけに設計士をめざすように。ハウスメーカーを中心に就活を行い、自由度の高い設計に惹かれた積水ハウスに決めました。

**Eさん** 空間の内装に興味があり、ディスプレイ業界の丹青社へ。図面作成から仕事にも関わる制作職として働きます。ストアやオフィス、美術館などの文化空間や、博覧会といったイベント空間まで手がけるため、幅広い経験を積めると考えたのが理由です。

進路を定めるうえで役に立った学部の学び

**浦井** 就活の選考や社会に出るうえでためになった演習はありますか？

**Dさん** 敷地や建築条件をもとに設計を行う「住宅実務設計演習」は、就活の実技試験やポートフォリオ作成の大きな助けになりました。

**浦井** ハウスメーカーの選考は即日設計も多いですし、練習の成果が直結するわけですね。表現技術や手法のアドバイスももらえるのですか？

**Dさん** はい、試験内容を想定したマス目用紙でトレーニングを積めるので、浴槽や玄関の標準サイズも頭に入れてのぞみ、線も迷わず引けました。

**Eさん** 「スタジオ設計」です。現地に赴いて何が必要かリサーチして企画構想を練っていく過程も学びが多く、提案内容をプレゼンテーションするなかで、どうやってうまく伝えるか訓練する機会にもなりました。

**Cさん** 「建築行政」で学んだ建築基準法などの法律系の知識は、公務員の採用試験でも役立ちましたし、これから働くうえで役立つと思います。

**Aさん** 学生30人ぐらいが実験棟に集まって、型枠のなかに生コンを流し込み、鉄筋コンクリートを自分たちでつくったのがおもしろかったです。

**浦井** 打設から自分たちで行えるのは、設備が揃った近大だからできる経験ですね。施工というものに対する解像度が上がったと思います。

**Bさん** イギリスのAAスクールが主催する国際建築ワークショップが印象的です。ドイツやイタリア、台湾、香港、イギリス、ベトナムなど世界各地の人と議論でき、日本にない考え方が学べてとても新鮮でした！

広がる建築のキャリア! 近大独自の支援について

**浦井** 助けになった近大独自のキャリアサポートはありますか？

**Dさん** キャリアセンターの就活支援では、想定される質問に対応する面接対策やエントリーシートの添削してもらい、自信ができました。オンライン面接の練習では、画面の明るさなど細かな指摘もいただき勉強になりました。

**Cさん** 大学内で受講できる公務員講座が役立ちました。週1回の講座で、採用試験に特化した内容を学べます。他学部も含め、公務員を真剣にめざす大勢の仲間と一緒に机を並べるため、とても励みになりました。

**Aさん** OB・OGの多さは近大の大きな強みです。ゼミの卒業生の方から、ゼネコンや建材メーカー勤務のリアルな実情を教えてください。

**浦井** 仕事の厳しさも含め、生の声が聞けると働く姿が想像しやすいですね。

**Aさん** 清水建設のインターンシップでも、自分が所属する岸本ゼミ出身の方が面談してくれて、就活の進め方や面接のアドバイスもいただきました！

**Eさん** 私も同じ業界に進んだ先輩の話聞いて、すごく心強かったです。

**Bさん** 先生の親身なフォローにも助けられました。私が内部進学か他の大学院かで迷っていたときも、他大学とのネットワークを駆使して相談に乗っていただき、理想の進路にたどり着けるよう尽力していただきました。

将来の展望と、建築の世界をめざす高校生へのメッセージ

**浦井** 将来はどんな人材をめざしたいですか？ また、建築学部を志す高校生へのアドバイスやメッセージをお願いします。

**Aさん** 日本を代表するスケールが大きい建物づくりに関わり、まちや社会の発展にプラスの影響をもたらせる施工管理者が目標です。各専門分野のエキスパートである先生たちが集まっているので、幅広く学ぶうちに、自分の得意分野や極めたい道が見えてきます。少しでも建築に興味があるなら、近大建築学部へ！

**Dさん** 要望に柔軟にこたえる、こだわりとしなやかさを持つ住宅設計士が目標。いずれは建築を志すきっかけになった住宅展示場の設計にも携わりたいです。近大の建築学部は、多様な講義とコースがあり、どんな仕事か明確に決まっていなくても、自分の「好き」が見つかるはず！

**Cさん** 市役所には、日々色んな悩みを抱えた方がお越しになるため、相談内容を真摯に「聴く力」と、わかりやすく「伝える力」を備えたいです。私自身、「建築学部生にも、知識を生かして公務員になるという選択がある」と知ったのは、4年生のときでした。建築業界の職種はとて広いので、じっくり自分のやりたいことを探してください。

**Eさん** 現場からもクライアントからも、「この案件はあなたに頼みたい」と信頼される人材をめざします。いずれ自分が手がけた空間で、多くの人に感動や喜びを与えられるよう成長したいです。近大は人数が多いので、自分には思いもよらない設計やデザインから学びをもらえますし、いろんな個性に揉まれるおもしろさがあります。

**浦井** 私も近大OBとして、その実感は大きいです。建築学部だけでも1000人を超えますから、いろんな価値観の人がいますし、「こんなユニークな人がいたのか」と刺激をもらえると思います。

**Bさん** 建築を通して、世界中の人と関わって友だちになりたいです！ また建築を専門的に紹介するような出版系への就職にも関心を高めています。

**浦井** 建築の専門雑誌もありますし、実際に近大の卒業生で、そういった業界で活躍されている方もいらっしゃいますからね。

**Bさん** 近大は、大勢のなかで埋没しないためにも、みんながアイデアを出そうと切磋琢磨する空気感魅力です。設計一つとっても専門分野が細分化され、自分がめざしたいテーマに近い先生から学べます。

**浦井** ぜひここで見つけた個性や強みを伸ばして、活躍してくださいね！  
——ありがとうございました。



清水建設株式会社 就業予定  
**Aさん**  
建築学科 建築工学専攻[4年]  
石川県立金沢桜丘高校出身

近畿大学大学院 進学予定  
**Bさん**  
建築学科 建築デザイン専攻[4年]  
兵庫県立龍野高校出身

聞き手  
**浦井 亮太郎** 助教  
専門：建築計画

京都市役所 就業予定  
**Cさん**  
建築学科 住宅建築専攻[4年]  
京都府立桃山高校出身

積水ハウス株式会社 就業予定  
**Dさん**  
建築学科 住宅建築専攻[4年]  
大阪府・大阪国際大和田高校出身  
(現:大阪国際高校)

株式会社丹青社 就業予定  
**Eさん**  
建築学科 建築デザイン専攻[4年]  
京都府立城南菱創高校出身

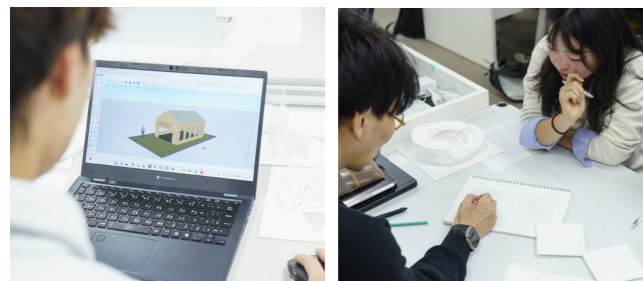
## 建築の基礎を身につけ、専門的な学びへステップアップ



### 建築学の基礎教育

#### 建築学に必要な基礎知識を学ぶ

1年次から数多くの演習科目を通して、実践的な知識を身につけます。また、数学や物理などの教養科目も建築学につながる内容を重点的に学びます。



### コースの選択

#### 自分の適性を見定める

2年次から、建築工学専攻および建築デザイン専攻へ進む「建築工学・デザインコース」と、住宅建築専攻および企画マネジメント専攻へ進む「住宅・企画コース」の2つのコースに分かれます。

建築工学・デザインコース

住宅・企画コース

### 専攻の選択

#### 自分の進みたい道を選ぶ

3年次から各専攻に分かれ、より専門的な教育を受けます。

- 建築工学専攻
- 建築デザイン専攻
- 住宅建築専攻
- 企画マネジメント専攻

### 研究室配属

#### 専門的な研究・設計にみんなで取り組む

3年次後期から研究室に所属します。研究室ごとに違うテーマが用意されており、個人またはチームで課題に取り組めます。

### 卒業研究・設計

#### 自分の好きなテーマに挑戦する

研究室に所属後は卒業研究・設計に取り組みます。問題を発見し、自分で解決する力やプレゼンテーション能力を身につける密度の濃い時間です。大学院に進学した先輩や教員との交流を深めながら、自分のテーマを探究していきます。



君の**4年間**をもっと深くおもしろく!

**学び力**  
パワーアップ

### まちの魅力を発信！石切回廊



#### 建築学部生が、企画・計画に関わった商業施設がオープン!

東大阪市の石切地区に、建築学部の学生が空き家の活用やまちづくりのさまざまな提案を通して、企画・計画に関わった商業施設「石切回廊」が2022年に完成しました。お百度参りで知られる石切劔箭神社の向かいに位置する「石切回廊」は、建物の中と外を回遊できる「回廊」や、誰もがくつろぐことのできるフリースペースがあり、緑あふれる庭や木造のゆったりとした空間が特徴です。2022年度の大阪府建築士事務所協会賞(大阪府知事賞)も受賞しました。学生や教員は、施設の運営にも関わりながら、地域や商店街の方々とともに、商店街の活性化にも継続的に関わっています。



### 国際建築ワークショップ



#### 台湾南部と離島を舞台に、都市と海の関係を探る!

2025年8月18日～30日、建築学部の大学院生2名・学部生2名が、イギリスのAAスクールが主催し、台湾・逢甲大学が受け入れ校として実施する国際建築ワークショップ「AA Visiting School Taiwan『Urbanity from the Ocean: Blurred Boundaries』」に参加しました。2年目の参加となる今回は、台湾南部の屏東市を拠点に、東港鎮、琉球郷、さらに台東沖の離島・蘭嶼までフィールドを広げて開催。ドイツ、イタリア、イギリス、香港、ベトナムなど世界各地からの参加者とともに、チームごとに映像作品とインスタレーション制作に取り組みました。学生たちは、奇岩が並ぶ海岸や漁村の暮らし、海洋環境の変化を観察・記録しながら、都市と自然の共存をテーマに創作を展開。最終日は、旧たばこ工場をリノベーションした「屏東1936文化基地」で作品を発表し、建築家や研究者らによる講評を受けました。台湾の風土に触れ、建築的思考を映像と空間表現に展開させる貴重な体験となりました。

### 交換留学プログラム

#### 異文化交流から得られる新しい視点

建築学部では、パリのラ・ヴィレット建築大学をはじめ海外協定大学との交換留学を実施。他国の建築のあり方に触れ、多様性を学びます。在学生にとっても、海外からの留学生との共同研究やディスカッションは、新しい物事の見方、考え方を得られる貴重な機会です。

#### 交換留学生インタビュー

#### 日本の文化や地形、建築素材から生まれる建築空間を学べた

パリでは、都市計画を専門に学んでいます。自然災害に対する解決策に興味があり、日本の大都市建築のあり方を参考にしたいと留学を決意。ゼミでは木の建築に触れるミュージアムへ。建具や襖を用いた建築空間、住宅を知ることができ、日本の文化や建築素材、組み立て方の違いを学べおもしろかったです。富士山に登り、自然と建築、まちの関係について知見を得られたのも収穫でした。

フランス パリ ラ・ヴィレット建築大学から留学

#### 経営やマーケティングなど、多角的に建築を学ぶ機会が充実

マンガをはじめとする日本のカルチャーに興味があった私にとって、交換留学は日本への理解をさらに深めるチャンスでした。総合大学だからこそ、経営やマーケティングの講義も充実し、多角的に建築を学べます。茶室づくりや、東京でパリとはまた違う大都市建築を目にできたのも良い経験でした。敷地の分析や模型製作など日本で学んだ手法を、設計の仕事に生かしていきたいです。

フランス パリ ラ・ヴィレット建築大学から留学

※現地の情勢等により変更または中止になる場合があります。

## これまでの建築学の枠にとらわれない4つの進路

建築工学・デザインコース

住宅・企画コース

3年次から希望により各専攻を選択できます

### 01 建築工学専攻

建築物の安全性・快適性・機能性に関する幅広い技術と知識を持った人になる

### 02 建築デザイン専攻

豊かな建築空間を実現するためのデザイン技術を身につけ、新しい発想とデザインを展開できる人になる

### 03 住宅建築専攻

住宅と居住環境を総合的に再確認・再構成し、個々の人に適した住まいをつくれる人になる

### 04 企画マネジメント専攻

社会が求める新しい建築のあり方を学び、これからのストック型社会・成熟社会で活躍できる人になる

1学年  
募集人員  
280人

#### 将来の進路

- 建設会社 ● 組織系設計事務所
- 建築・住宅関連企業 ● 設備・建築材料関連企業 など

#### 目標とする資格・検定

- 一級建築士 ■ 二級建築士
- 技術士・技術士補 ■ 建築施工管理技士(1級・2級)
- 建築設備士 など

P.15へ

#### 将来の進路

- 建築・住宅関連企業 ● アトリエ系設計事務所
- 建築会社設計部 ● インテリアデザイン関連企業
- リノベーション関連企業 など

#### 目標とする資格・検定

- 一級建築士 ■ 二級建築士
- 木造建築士 ■ インテリアコーディネーター
- インテリアプランナー など

P.17へ

#### 将来の進路

- 住宅関連企業 ● 設備・建築材料関連企業
- リフォーム関連企業 など

#### 目標とする資格・検定

- 一級建築士 ■ 二級建築士 ■ 木造建築士
- インテリアコーディネーター
- 福祉住環境コーディネーター(1~3級) など

P.19へ

#### 将来の進路

- 建築・住宅関連企業 ● 企画コンサルタント関連業
- 不動産業 ● 金融保険関連業 など

#### 目標とする資格・検定

- 一級建築士 ■ 二級建築士 ■ 木造建築士
- 宅地建物取引士 ■ 不動産鑑定士 など

P.21へ

※募集人員は2026年3月現在のものです。

君の4年間をもっと深くおもしろく!

学び力  
パワーアップ

### セルフビルドの茶室

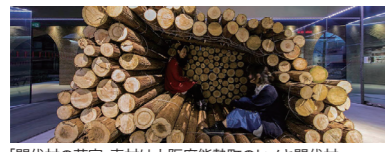
サステナブルな素材を使った茶室製作に挑戦。新たな素材の可能性を探る。

近畿大学建築学部では、毎年「茶室」をテーマに設計コンペティションが開催されています。茶室といってもお茶を点てる場ではなく、対話のための最小限空間を、自由な発想で設計してもらい狙いです。毎年、選定されるサステナブルな素材を用いることを条件とし、これまで、「間伐材」、「再生段ボール」、「竹」、「紙管」、「葡萄蔓」、「ペットボトル」、「竹箒」、「再生紙プランター」を素材とした茶室が製作されてきました。第9回の昨年は日本の歴史文化に、「農業」と「風景」の2つの側面から関わる「稲藁」を素材に開催。完成した空間は、あたたか秋の田園に座っているかのような懐かしさの感覚を呼び覚ますものとなり、テンションを利用した吊り構造の安定性も面白い発見でした。今後も、それぞれの素材の可能性を発見する試みが続けられていきます。なお、この一連のプロジェクトは、「素材との対話-セルフビルドの茶室から描く24の補助線」という本として纏められ、出版されています。



「稲藁の茶室」秋の田園を思わせる

(写真/母倉知樹)



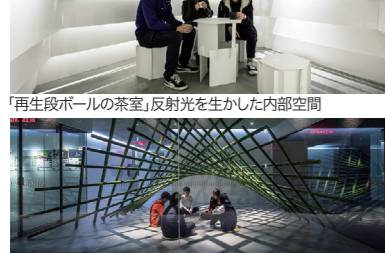
「間伐材の茶室」素材は大阪府能勢町のヒノキ間伐材



「ペットボトルの茶室」横置されたペットボトル



「葡萄蔓の茶室」不思議な光と影の効果



「再生段ボールの茶室」反射光を生かした内部空間



「竹の茶室」直線の竹を組んだアーチ型の空間 洞窟的な空間



「再生紙プランターの茶室」



「紙管の茶室」透過する光 作品は33号館1階で製作、展示される

### 建築新人戦2025

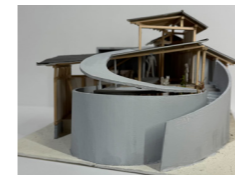
全国的な建築コンペティションで、近大から5人がトップ100に選出!

大学や専門学校に所属する学生が取り組んだ設計課題作品を対象に実施されるコンペティション「建築新人戦」。近畿大学は、過去2度の最優秀新人賞および1度の優秀新人賞を受賞しています。2025年度は、全国1000件を超える応募の中から、5人の建築学部生が100選に選ばれました。

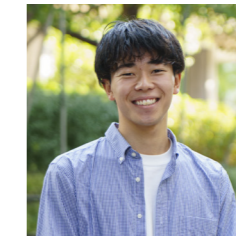
#### 2025年度 建築新人戦100選



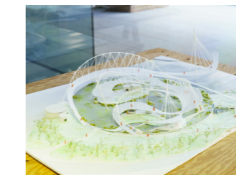
建築学科 [2年]  
大阪府・近畿大学附属高校出身  
作品名:住まいの交差点



建築学科 住宅建築専攻 [3年]  
大阪府・清教学園高校出身  
作品名:うらおもて文庫



建築学科 建築デザイン専攻 [3年]  
大阪府・近畿大学附属高校出身  
作品名:水と都市の交差点



建築学科 [2年]  
大阪府・初芝富田林高校出身  
作品名:気配の媒介 ズレとツラナリ



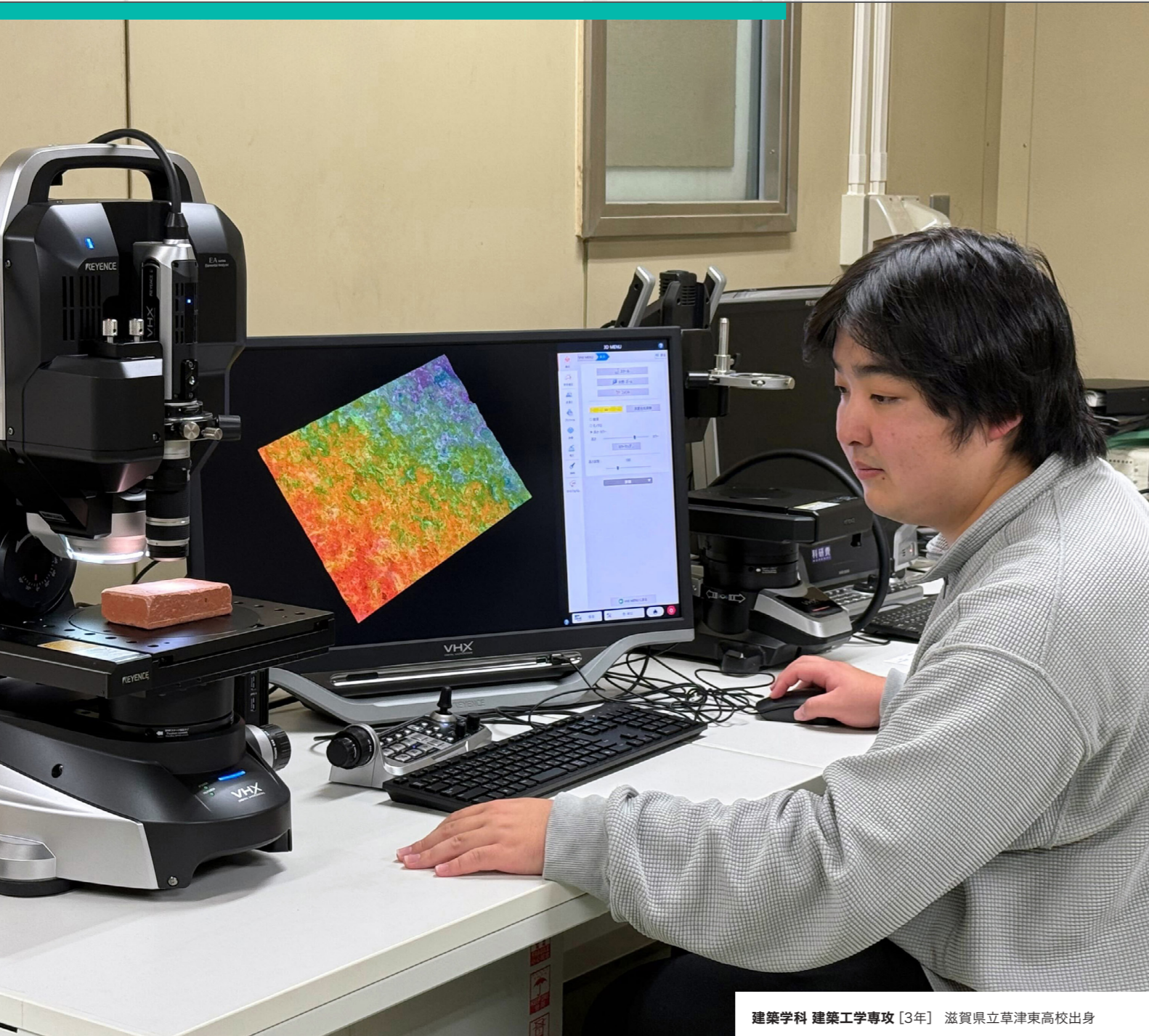
建築学科 建築デザイン専攻 [3年]  
岐阜県立加納高校出身  
作品名:境界が馴染む街



学生が  
中心になって運営する  
建築研究会

建築研究会では、月に1度、名建築の見学会を実施しています。また3泊4日の夏合宿では、普段見に行くことのできない遠方の建築物を訪ねるほか、花火やBBQなどのイベントも。活動を通して、学年の枠を超えて交流を深めます。そのほか、学園祭や東大阪市の「市民ふれあい祭り」では毎年屋台を出店。屋台のデザインや施工を自分たちで行うのも、建築学部ならではの活動です。





建築学科 建築工学専攻 [3年] 滋賀県立草津東高校出身

## カリキュラム

### 3つの分野を包括的に学び、総合的な建築の能力を養います

建築工学専攻では、計画・構造・環境という3つの分野を包括的に学習します。本学部の前身である理工学部建築学科から引き継がれてきた建築学教育に基づき、建築実務で活躍するより高いレベルの建築技術者および建築士を育成する講義を展開します。

※カリキュラムは2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次	
必修科目	基礎製図 3D-CAD演習 建築基礎演習 建築設計概論 建築構法 静定構造力学1	環境工学概論 建築概論 物理学及び演習 基礎数学 情報処理基礎	設計演習Ⅰ 設計演習Ⅱ 建築設計論 住宅計画 建築計画総論 アーバンデザイン	建築材料 近代建築史 静定構造力学2 不静定構造力学 音・光環境 熱・空気環境	建築総合演習 卒業研究・設計
選択科目	スケッチ表現 静定構造力学演習1 数学概論 情報処理実習1	2D-CAD演習 静定構造力学演習2 不静定構造力学演習 情報処理実習2	設計演習Ⅳ 日本建築史 西洋建築史 木質構造 建築地盤・基礎構造 コンクリート構造演習	鋼構造 建築設備概論 耐震耐風工学 PICK UP! 2 セミナー演習	建築再生論 環境設備計画 建築環境実験 PICK UP! 3 建築設備各論 現代都市計画

#### PICK UP! 1

#### 設計演習Ⅲ

設計を通して  
建物の機能とデザインを学ぶ

設計演習Ⅲでは社会的背景を踏まえたうえで学校、福祉施設などの公共施設の設計に取り組みます。

#### PICK UP! 2

#### 耐震耐風工学

地震や台風に対して  
安全な建築物を学ぶ

地震力風圧力と免震制振などの耐震耐風構造の考え方、工法、設計法などの基本を習得します。

#### PICK UP! 3

#### 建築環境実験

実空間の快適性や省エネルギー性  
などを測定・実験する

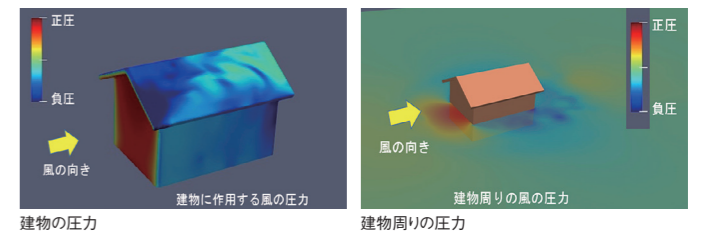
建築空間の快適性に関する深い、音・光・熱・空気などの室内環境と、省エネルギー性などに関する測定・実験を少人数グループで実際に行います。

## 卒業研究紹介

### コンピュータシミュレーションを用いて 建物に作用する風圧力をわかりやすく

#### 2022年3月卒業生

強風時の建物に作用する風圧力を、コンピュータシミュレーションで研究しています。風上側の壁面は正圧(押し力)が作用し、屋根面では負圧(引き力)が作用します。コンピュータシミュレーションを使うと建物に作用する風圧力が色で表すことができ、台風時の建物に作用する力が詳しくわかります。



## 計画・構造・環境の3分野を包括的に学び、総合的な建築の能力を養う

建築には、美しく使いやすい建築を考える「計画」と、災害にも強く安全・安心な建築を考える「構造」、音・光・熱・空気の視点から快適性と持続性を考える「環境」の3つの分野があります。また、古代ローマ時代から建築に必要な要素は用・強・美の3つであると謳われています。欧米の建築教育は各分野が独立し、デザインを重視する傾向が強いのに対して、日本の建築教育は、技術者教育と建築家教育を総合した独自の体系を持っており、国際的にも高く評価されています。建築工学専攻では、このような包括的な建築学教育に基づき、建築実務で活躍するより高いレベルの建築技術者および建築士の育成をめざします。

#### 時間割(1年次)

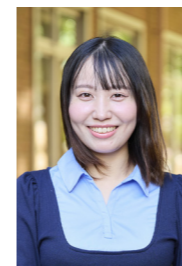
時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	スケッチ表現	イングリッシュ・スキルズB1			
2		韓国語総合1	イングリッシュ・スキルズA1	情報処理基礎	
3		英語演習1	ビジネスモデルとマネジメント	健康とスポーツの科学	
4	近大ゼミ1		基礎数学	物理学及び演習	基礎製図
5	建築概論				

目標とする  
資格・検定

- 一級建築士
- 二級建築士
- 技術士・技術士補
- 建築施工管理技士(1級・2級)
- 建築設備士 など

## 在学生インタビュー

### 施工管理の夢に向けて構造を勉強! 理解が深まるリアルな実験が楽しい



建築学科  
建築工学専攻 [3年]  
大阪府・桃山学院高校出身

楽しかったのは、自分たちで鉄筋コンクリートや鉄骨を組み立てて強度などを評価する「建築構造実験」。座学ではイメージしにくかった建築構造の原理や仕組みがよくわかりました。難しい計算も多く大変ですが、物理が苦手な私も何とかついていっています。いずれは施工管理として大規模建築に関わるのが夢。建物の安全を支える基盤となる構造について見識を深めたいです。

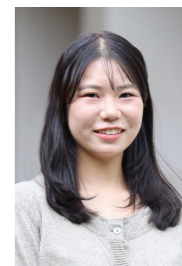
### 構造あってこそ魅力あるデザイン 建築物を見る目が変わりました



建築学科  
建築工学専攻 [3年]  
兵庫県立西宮高校出身

優れた建築の空間やデザインは、どのような構造で成り立っているかに興味があり本専攻を選択。今では、まちなかの建築物を見ても構造に注目するなど、一歩踏み込んだ楽しみ方ができています。環境分野の勉強も楽しく、「建築設備概論」では、日常で目にする設備も、人が快適に過ごせるようにつものルールに従って設置されていることが知られておもしろかったです。

### 目に見えないところで安全を支える 材料の特性や形を学ぶおもしろさ



建築学科  
建築工学専攻 [3年]  
岐阜県立大垣南高校出身

建物の材料や組み立て方から心惹かれていた私。とくにコンクリートのような大きな建造物を支える材料や構造原理に関心があり本専攻へ。設計者の意図を紐解く「建築計画各論」も気づきが多く、そこに構造の知識が加わることで、より実用的で安全な建物設計を考える力が備わりました。コンクリート構造の研究を深め、安全で長く使われる建物づくりに貢献したいです。



建築学科 建築デザイン専攻 [3年] 愛知県立豊田北高校出身

## 芸術と技術の融合によって、地域とつながる新しい社会に求められる建築をデザインする

建築は生活文化やコミュニケーション、社会のシステムや地域と深く関わっています。そのことを理解して、新しい建築のデザインを探究していく。これが建築デザイン専攻で学ぶことの中核です。具体的には、歴史を踏まえた幅広い教養と専門知識の修得に加え、自らの感覚と身近な空間を拡張し、人々の都市や社会に対する要望を満たす、新しい建築を構想すること。さらには、縮減していく都市における地域のコミュニケーションの考察。歴史的な背景を理解し過去と未来の建築をつなぐ思想を身につけることなどです。質の高いデザインとは何かを追い求め、新しい発想と確かな知識で、次世代の建築デザインについて考えていきます。

### 時間割 (1年次)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	スケッチ表現	イングリッシュ・スキルズB1			
2		中国語総合1	イングリッシュ・スキルズA1	情報処理基礎	基礎数学
3		英語演習1	ビジネスモデルとマネジメント		基礎製図
4	近大ゼミ1			物理学及び演習	
5	建築概論				

目標とする資格・検定

- 一級建築士
- 二級建築士
- 木造建築士
- インテリアコーディネーター
- インテリアプランナー など

## カリキュラム

### スタジオ教育による実践的な設計技術を学び、建築士をめざします

建築デザイン専攻では、歴史を踏まえた幅広い教養と専門技術に関する知識を修得することで、次世代の建築デザインを担う建築士を育成。新しい発想とデザインが展開できる設計者教育をめざします。

※カリキュラムは2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次	
必修科目	基礎製図 3D-CAD演習 建築基礎演習 建築設計概論 建築構法 静定構造力学1	環境工学概論 建築概論 物理学及び演習 基礎数学 情報処理基礎	設計演習Ⅰ 設計演習Ⅱ 建築設計論 住宅計画 建築計画総論 アーバンデザイン	建築材料 近代建築史 静定構造力学2 不静定構造力学 音・光環境 熱・空気環境	建築総合演習 卒業研究・設計
選択科目	スケッチ表現 静定構造力学演習1 数学概論 情報処理実習1	2D-CAD演習 静定構造力学演習2 不静定構造力学演習 情報処理実習2	設計演習Ⅲ スタジオ設計Ⅰ PICK UP! 1 建築デザイン論 PICK UP! 2 建築施工 建築行政 コンクリート構造	設計演習Ⅳ 建築デザイン演習Ⅰ PICK UP! 3 建築デザイン演習Ⅱ インテリアデザイン論 ランドスケープデザイン論 建築プロジェクトデザイン 建築計画各論	現代都市計画 建築設備各論 日本建築史 西洋建築史 構造設計総論

### PICK UP! 1

#### スタジオ設計Ⅰ

スタジオ設計を対象とした自由度の高い課題に取り組む

建築家として必要な企画構想力、そしてそれを表現するデザイン力とプレゼンテーション力を身につけるため、都市・建築・環境に関わる課題に取り組めます。

### PICK UP! 2

#### 建築デザイン論

建築デザインの考え方や基礎知識を学ぶ

歴史的な背景や実例を踏まえながら、建築デザインの考え方を解説。また建築の技術、社会・文化的様相などの視点から、建築デザインの基礎知識を学びます。

### PICK UP! 3

#### 建築デザイン演習Ⅰ

コンピュータによる建築デザインの表現技法を修得

さまざまな先進的な事例の紹介とともに、高度な3D-CADソフトを用いて、コンピュータによる建築デザインの表現技法を修得。新しい空間を創造する力を養います。

## 卒業研究紹介

### 心のみちくさ～過疎化集落を心の療養の場として再編するグリーンリノベーション計画～

#### 2021年3月卒業生

集落の過疎化と精神科病院の閉鎖的空間という2つの問題提起に対し、園芸療法に着目し、園芸学校で学んだ園芸療法士や精神科病院、地域住民を巻き込みながらランドスケープと建築の操作によって豊かな集落を創ろうとする提案です。既存の敷地や自然を読み解き、それぞれの場の特性を生かし竹林エリア、棚田畑エリア、住宅園芸エリアといった空間が設計されています。



## 在学生インタビュー

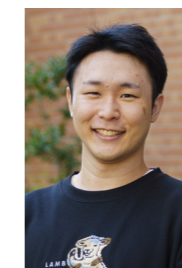
### 建築家でもある先生の指導に仲間との議論…発見に満ちた毎日



建築学科 建築デザイン専攻 [4年] 大阪府立大手前高校出身

現役建築家として活躍される先生たちに、数週間かけてエスキス・講評していただける「設計演習Ⅰ」は学びの宝庫。先生との距離も近くダイレクトにその思考法を吸収できます。また建築に対する熱量が高い仲間が多く、たくさん議論を交わせるのも魅力。この専攻だからこそ得られた幅広い知識や多様な価値観によって、ものごとを多角的にとらえ、分析する力がつきました。

### 仲間と高め合いながら技術を研鑽！納得いくまで粘る姿勢が身についた



建築学科 建築デザイン専攻 [3年] 大阪府立茨木高校出身

設計の仕事に就くことをめざして建築学部へ。本専攻は、同じ課題に取り組むユニットやゼミの仲間と刺激を受けながら、設計や表現技術を高めたいけるおもしろさがあります。設計に対して、考えて考え抜くことが設計を学ぶ一つの意義。エスキスを通して、自分の考える設計がより洗練されていく過程にも楽しさを感じます。いずれは自分の設計事務所を持つのが目標です。

### 今ある問題を建築で解決に導く、クリエイティブ思考を磨ける専攻



建築学科 建築デザイン専攻 [3年] 大阪府・追手門学院高校出身

有名建築を学んだり設計したりする時間が楽しく、本専攻を選択。広範囲のリサーチを通して、今ある問題を「建築」で解決するために設計を練りあげていくプロセスが楽しいです。視点を深めるうちに、大規模な公共建築などのデザインにも興味を持つようになりました。建築家である先生から設計のアドバイスを直接もらえるなど、実践的なノウハウを学べるのも魅力です。



建築学科 住宅建築専攻 [4年] 大阪府・関西大倉高校出身

## カリキュラム

### 社会構造と密接につながる「住宅」を理解し、専門知識を身につけます

住宅建築専攻では、私たちが生活するうえで欠かせない住宅の意味と価値を再確認・再構成し、住宅を中心に社会のあり方について学び、個々の人に適した住まい、これからの新しい社会や生活をつくっていく住宅の専門家を育成します。

※カリキュラムは2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次	
必修科目	基礎製図 3D-CAD演習 建築基礎演習 建築設計概論 建築構法 静定構造力学1	環境工学概論 建築概論 物理学及び演習 基礎数学 情報処理基礎	設計演習I 設計演習II 住宅計画 建築計画総論 現代ハウジング PICK UP! 1 企画マネジメント総論	アーバンデザイン 建築史概論 建築材料 構造概論 住宅実務設計演習 PICK UP! 2	福祉住居論 居住管理論 住宅都市計画演習 建築施工 建築行政 住宅実務設計演習 PICK UP! 2 建築総合演習 卒業研究・設計
選択科目	スケッチ表現 静定構造力学演習1 数学概論 情報処理実習1	2D-CAD演習 建築設計論 近代建築史 構造力学演習 音・光環境 熱・空気環境	情報処理実習2 建築デザイン論 インテリアデザイン論 ランドスケープデザイン論 住文化論 現代都市計画 住宅環境性能論 環境都市・建築論	土地建物調査法 建築再生論	

#### PICK UP! 1

#### 現代ハウジング

##### 住宅計画に関する幅広い領域を理解する

我が国の住宅事情の現状、その歴史の変遷、住宅生産供給システム、住宅政策など、住宅計画に関する広範囲の領域を対象に、それぞれの解説を行います。

#### PICK UP! 2

#### 住宅実務設計演習

##### 小規模な住宅のプランニングから構造設計までを体験

住宅のプランニング、構造設計・設備設計を行う演習科目です。住宅づくりの実務を一通り経験する、大学の建築教育では非常に珍しい授業です。

#### PICK UP! 3

#### 住宅構造学

##### 木造住宅の性質や、各種工法の基礎を学ぶ

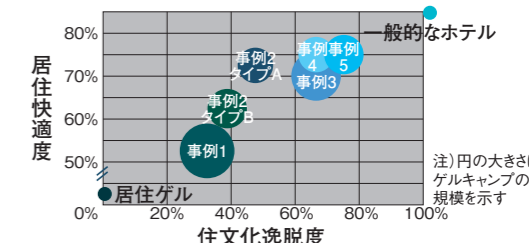
我が国独特の木造住宅について、木材の性質からはじまり、戸建て住宅の軸組工法、枠組壁工法、工業化住宅など、各種工法の基礎について学びます。

## 卒業研究紹介

### 内モンゴルにおける移動式住宅ゲルの活用に関する研究 —観光用途に着目して—

#### 2025年3月卒業生

中国内モンゴル自治区は、伝統的な草原文化とゲル住居が受け継がれてきた地域である。近年、遊牧民の定住化が進み、ゲルの数は大きく減少している。一方、観光産業の発展により、ゲルを宿泊施設として再利用した「ゲルキャンプ」が急増している。本研究では、商業的に運営される観光用途のゲルを対象に、その建築形態や運営実態を分析し、伝統的な住文化の継承度と観光化による変容の関係を明らかにした。結果として、快適性を追求する過程で文化の本質が失われ、文化保留と観光利用の両立に課題があることが示された。



## 人を想い、住宅をトータルに考える力を育む

住宅の設計は、人々の生活に密着するがゆえに、より深く、より広い知識が必要となります。住宅建築専攻では、デザインや工学的技術だけではなく、家族のあり方や人々とのコミュニケーション方法など、社会学・心理学的側面についても学び、変化する時代に対応した住まいのあり方について考えていきます。そのうえで、建築物としての造形デザインやインテリアデザイン、またはユニバーサルデザインなどについて学び、地震や風雪にも耐える構造技術と、室内環境を快適にコントロールする環境・設備技術などについて学習。住宅と居住環境のあり方を総合的に再確認・再構成し、個々の人に適した住まいをつくる能力の習得をめざします。

#### 時間割 (1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	スケッチ表現	イングリッシュ・スキルズB1			
2		韓国語総合1	イングリッシュ・スキルズA1	情報処理基礎	
3		英語演習1	国際文化と異文化理解	健康とスポーツの科学	
4	近大ゼミ1		基礎数学	物理学及び演習	基礎製図
5	建築概論				

目標とする資格・検定

- 一級建築士
- 二級建築士
- 木造建築士
- インテリアコーディネーター
- 福祉住環境コーディネーター (1~3級) など

## 在学生インタビュー

### 間取りを考えたり模型をつくったり住宅のことを楽しく学べます!



建築学科 住宅建築専攻 [3年] 大阪府立泉陽高校出身

幼い頃からシルバニアファミリーが大好きで、住宅や建築に興味を持ちました。「住宅実務設計演習」は、住宅の間取りを考えるのがとても楽しく、細かな寸法や実務的なポイントを学べたためになります。夢中で取り組んでいるのが模型づくり。完成したものが評価されるとうれいので、ポートフォリオの作成や資格の勉強に力を入れています。

### 安全のための構造や設計上の工夫…家を見る視点が以前より広がった!



建築学科 住宅建築専攻 [3年] 大阪府立富田林高校出身

住宅について学びを深めたくて本専攻へ。母に障がいがあることから、福祉と住宅の関係にも関心がありました。住空間の意義や成り立ちを紐解く「住宅計画」は好きな講義の一つ。住宅は、安全を確保するための構造や法律、心地良く暮らすための工夫が複雑に絡まっていると学んだことで、家の見え方も変わりました。いずれは海外の住宅も見て回り知見を広げたいです。

### 住宅にフォーカスして学べる専攻 日常を豊かに過ごせるヒントあり!



建築学科 住宅建築専攻 [4年] 大阪府・清教学園高校出身

生活に身近な「住宅」という分野にさまざまな学問があると知り、もっと詳しく学びたいと本専攻を選びました。好きな講義は「住宅設備」。バスやキッチン、照明など、日常で利用する設備について知識を増やすことができ、より豊かで快適な生活空間をつくるための知見を広められたためになります。学びを生かして、人が生活する空間をデザインする設計士になりたいです。



建築学科 企画マネジメント専攻 [3年] 東京都・淑徳高校出身 (右)

## つくる建築から守り育てる建築へ。これからの建築のあり方を考える

企画マネジメント専攻では、「つくる建築から守り育てる建築へ」と転換を図る新しい建築のあり方を学びます。何をつくるだけでなく、現実の社会経済面から見た実現可能性や、社会や人々とともにどうやって建築をつくるか、建築をどのように守り育てていくのかを考察し、その考えを身につけていきます。また、ストック社会・成熟社会における建築のあり方を探究するため、計画・設計の前段階である建築企画、建築竣工後の維持・管理・経営分野に関する専門知識も学習。今後ますます多様化していく建築産業や不動産業にも対応し、建築業の枠を超えて住宅・建築・都市に関わるさまざまな業態に対応できる能力を修得します。

### 時間割 (1年次)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	スケッチ表現	イングリッシュ・スキルズB1			
2		中国語総合1	イングリッシュ・スキルズA1	情報処理基礎	近大ゼミ1
3			ビジネスモデルとマネジメント		基礎製図
4		英語演習1	基礎数学	物理学及び演習	
5	建築概論				

目標とする  
資格・検定

- 一級建築士
- 二級建築士
- 木造建築士
- 宅地建物取引士
- 不動産鑑定士 など

## カリキュラム

### 実践的な講義・演習を通して、社会が求める新しい建築のあり方を学びます

企画マネジメント専攻では、建築企画、建築マネジメント、都市計画の分野の内容を中心に、今後多様化していく建築産業や不動産業にも対応した実践的な知識・技術を学びます。ストック社会・成熟社会のなかで建築の専門知識を武器に、多方面で活躍できる人材を育成します。

※カリキュラムは2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次		
必修科目	基礎製図 3D-CAD演習 建築基礎演習 建築設計概論 建築構法 静定構造力学1	環境工学概論 建築概論 物理学及び演習 基礎数学 情報処理基礎	設計演習I 設計演習II 住宅計画 建築計画総論 現代ハウジング 企画マネジメント総論	アーバンデザイン 建築史概論 建築材料 構造概論	居住管理論 建築生産論 建築マネジメントI 建築企画演習I 建築企画演習II 現代都市計画 まちづくり論 PICK UP! 2	建築行政 建築設備概論 ゼミナール演習 PICK UP! 1 建築総合演習 卒業研究・設計
選択科目	スケッチ表現 静定構造力学演習1 数学概論 情報処理実習1	2D-CAD演習 建築設計論 近代建築史 構造力学演習 音・光環境 熱・空気環境	情報処理実習2	建築デザイン論 建築計画各論 保存修景計画 建築施工 住宅構造学 環境都市・建築論	建築マネジメントII 土地建物調査法 建築再生論 PICK UP! 3	

### PICK UP! 1

#### 建築企画演習I・II

提案とディスカッションを繰り返しながら建築企画を学ぶ

実際のプロジェクトやフィールドの学外体験や企画提案の演習を通して、教員と学生とがディスカッションを行いながら建築企画を学びます。

### PICK UP! 2

#### まちづくり論

地域の課題を読み解き、まちづくりの解決策を学ぶ

地域の活性化、まちの再生、居住環境の改善など、実際のまちづくり事例をもとに、歴史・景観・福祉・自然・交通などさまざまな視点からまちづくりを学びます。

### PICK UP! 3

#### 建築再生論

建築を使い続けるために実践的な建築再生の手法を学ぶ

不動産の視点、法規の視点を交えながら、商業施設やオフィス、戸建て住宅や集合住宅のリノベーション・コンバージョンといった建築の再生手法について学びます。

## 卒業研究紹介

### 広告から読み解く建築史—戦前の技術と社会を探る—

#### 2025年3月卒業生

図書館で建築専門雑誌に載っている広告を目にした際、「広告が歴史を語っている」という新鮮な気づきを得たことから、戦前に刊行された『新建築』の広告に着目しました。1925～1944年の約9,500件の広告を分析し、広告数や商品の分類、表現方法の変化を追うことで、震災後の耐震需要、景気変動、戦時下の代用品や防空・防火商品の普及など、社会情勢と建築業界の関係性を明らかにしました。建築の歴史を“建物”ではなく“情報”から読み解く視点を提示し、資料の乏しい戦前期の姿を補完する新たな手がかりを示しました。

年	1927年	1934-1937年	1941-1944年
社会情勢	1923年 関東大震災	1932年 満州国建国、景気回復	1941年 第二次世界大戦
広告での建築技術の発展	耐火・耐震のための商品	大規模・高層化する建物のための商品	防火・防空商品の代用品
社会情勢や建築技術の発展と、広告には対応関係があった。	日本の戦前期における建築の歴史的展開の一端を明らかに		
広告からは他の統計資料よりも建築業界の実践的な側面が読み取れた。	広告の新たな歴史的資料としての可能性		

## 在学生インタビュー

### 建物の活用法を外部発表する機会がプレゼンテーション力が高まった



建築学科 企画マネジメント専攻 [4年] 兵庫県・親和女子高校出身

ただ建築物を設計するだけでなく、地域やまちでその建物をどう活用し、社会的な価値を見出していくかを養えます。自分なりに考えた建物の活用法をオーナーさんや東大阪市の方に発表する機会もあり、関心や高い評価をもらえたときはうれしかったです。どうすればわかりやすく伝えるか工夫するなかでプレゼンテーション能力も高まり、就職活動にも役立っています。

### どんな人に、どう使われるのか？ 地域性も踏まえて考える力を磨ける



建築学科 企画マネジメント専攻 [3年] 大阪府・清風高校出身

現地に足を運び、建物や周辺の地域の雰囲気を感じたうえで、設計から事業計画を立てるまでを経験できる「建築企画演習」がとてもおもしろいです。実在する建物を対象に企画・提案を試みています。実務経験豊富な先生の指導を受けながら、設計面だけでなく、「どんな人にどう使われるか」までを追求するなかで、運営面などの現実的な視点もすべて視野が広がりました。

### その空間やデザインは何のためか？ まちづくりの観点から建築を探究



建築学科 企画マネジメント専攻 [3年] 愛知県・名古屋市長瀬高校出身

建築の力によって賑わいが生まれたまちを目にした経験からまちづくりに興味を持ち、本専攻へ。建築というデザイン面に目が行きがちですが、設計の前段階である企画や計画から学べるのが楽しいところ。今では人が集まる場所を見ると、空間の根拠や仕組みについて考えるように。専攻で得た知見を生かし、自分が慣れ親しんだ場所のまちづくりに関わりたいです。

# 建築界の最前線を担う教員たち

近畿大学の建築学部には、業界をリードする精鋭の研究者が集結。最先端の研究を担うプロのマインドに触れる、刺激的な毎日が待っています。



【設計系】  
建築・都市デザイン  
松岡 聡 教授

生活空間の新しいデザインを追求  
作品実績豊富な現役建築家

著名な建築家である松岡教授の専門は、働き方や学び方が変わる現代の都市空間における住まいやオフィス空間の研究。校外や田舎、都心部それぞれの生活空間を再編し、人間と人間、人間と空間をつなぐデザインのプロトタイプを模索しています。共同設計した埼玉の住宅作品「コート・ハウス」は、2019年住宅建築賞・JIA優秀建築賞、2020年グッドデザイン賞、狭小地に新築された「裏庭の家」では2018年日本建築学会作品選奨を受賞。豊富な建築実績に加え、2014年日本建築学会教育賞を受賞した著書「サイト 建築の配置図集」(学芸出版社)など、建築教育の発展にも寄与しています。

【構造系】  
免震構造  
犬伏 徹志 准教授

設計想定を超えた大地震がもたらす  
免震建物の未解明な事象を研究

設計想定内の地震動に非常に高い耐震性能を発揮する免震構造。災害拠点になる建物や、財産保護の観点において集合住宅にも多く適用されてきました。しかし一方で、免震建物棟数はまだ少なく、その普及が重要な課題です。さらに、「設計想定を超える極めて大きな地震動」に対して、免震建物がどのような挙動を示すのか? 未解明な事象も多く残されています。こうした重要課題の解決に向けて研究に取り組むのが犬伏准教授です。精度の高い衝突衝突解析モデルの適用性を検証した研究は、2019年日本建築学会奨励賞を受賞。新規性や実用性の高さが評価され、実務設計に生かされる事が期待されています。

【計画系】  
建築歴史・意匠  
奥富 利幸 教授

探求心を持って本物に触れれば、  
建築の本当の魅力に気づける

伝統演劇空間の近代化が研究テーマの奥富教授。前田齊泰郎の「旧染井能舞台」(横浜市文化財)を移築し、現代建築と融合させた「横浜能楽堂」の設計で、第8回公共建築賞優秀賞を受賞。現在も文化財復元の専門家として活躍。博士論文を著書『近代国家と能楽堂』(大学教育出版)で刊行。そんな奥富教授が重視するのは、現場に立つこと。文献や資料が少ない伝統建築は、実物に触れることが非常に大切であり、実物を通して設計理念や時代背景、建物に込められた思いが理解できると言います。現場で情報を得て課題を見つける力は、現代建築の設計にも欠かせないものです。

【環境・材料系】  
建築・都市環境材料  
菅原 彬子 講師

いずれは宇宙建築にも貢献?  
音を自在に操る吸音材を研究開発

菅原講師が取り組むのは、音を自在に操る新素材の研究です。たとえば、生活音はそのままだに、話し声や外部の音だけを吸収する素材。制御したい音に応じて設計できるようにすることが狙いです。材料になるのが「メタマテリアル」。素材の微細構造をコンピュータ上でシミュレーションし、3Dプリンターで造形していきます。任意で選んだ音の波長が起こす挙動を制御することで、用途に応じた音響特性を生み出せる新しい技術です。将来、宇宙でつくる建造物は、3Dプリンターの活用が見込まれています。「この新材料で宇宙開発に貢献できたら」と意気込みます。

## 空間理論研究室



日本近代建築史、  
とくに伝統演劇空間の  
近代化を研究

奥富 利幸 教授

近代建築の成立過程を解明することをテーマにしています。とくに、伝統芸能である能楽が演じられ、入れ子と呼ばれる能舞台を室内に納めた独自の空間を構成し、世界的にも稀な劇場空間である能楽堂は、主要な研究テーマです。



▶横浜能楽堂の設計、旧染井能舞台の復元を経て、伝統演劇空間の近代化の研究が進行

## 建築数理研究室



地震や風に対する建物の  
安全性の確保と最適化

岩田 範生 教授

地震や風に対して建物が揺れなくするための工夫を考えると同時に、強さと美しさを兼ね備えた構造部材の配置方法などを実験と解析の両面から研究しています。



▶建築振動模型の実験風景

## 居住福祉研究室



高齢社会における  
住まいのあり方

山口 健太郎 教授

気の合った仲間と老後を楽しく過ごしたい。介護を受けながらも自分なりの生活を維持したい。高齢期におけるさまざまなニーズに対応した住まいのあり方について研究しています。



▶空き家を高齢者の施設に改修。利用者の視点から使いやすく、居心地の良い環境をめざす

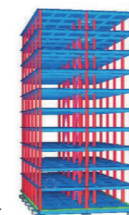
## 耐震構造研究室



地震に強い建物とは!

松宮 智央 教授

日本は世界でも有数の地震大国であり、国民が安心して暮らせる建築物とは何かを命題に、建物の地震に対する安全性について研究しています。



▶鋼構造骨組に対する地震応答解析シミュレーション

## 都市計画研究室



地域再生、景観整備、  
都市計画。  
市民参加の  
まちづくりを実践

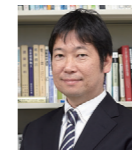
脇田 祥尚 教授

日本と海外をフィールドに、景観・減災・子ども・コミュニティ形成などの観点からまちづくりを研究。実際に行政からの依頼でプロジェクトを実施することもあります。地域の方々と意見を共有することを大切にしながら、具体的なまちづくりの実践方法を探求しています。



▶東大阪市で、住民・学生・教員でまちの魅力や課題を話し合い、より良いまちづくりに何をすべきかを提案する

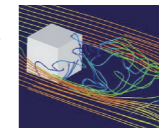
## 耐風構造研究室



風が建物に与える  
影響を研究

野田 博 教授

当研究室では、台風や竜巻などの自然現象がどのような性質なのか、気象観測データを手がかりに明らかにしていきます。また、コンピュータシミュレーションを駆使して、目に見えない風を「見える化」し、強風によりどのような力が建物に作用するのかを研究しています。



▶コンピュータシミュレーションによる建物背後の流れの様子

## 建築・都市再生デザイン研究室



建築や都市の再生に  
必要とされる事業企画や  
空間デザインを探索

宮部 浩幸 教授

建築や都市の再生における建築や不動産の企画および空間デザインに関する研究を行っています。最近では空家や市街地空洞化などの社会問題が懸念ですが、遊休不動産となった既存ストックのリノベーションは問題解決の重要な手法だと言えます。



▶築古の木造住宅を賃貸向けに再生した事例(1930の家)。不動産企画と空間デザインの創造力が求められる

## 空間デザイン研究室



建築空間のおもしろさを  
追求する

竹口 健太郎 教授

建築空間は時に人を深く感動させます。建築の力がいつ、どのように人の意識に深く作用するのかを考察し、それを実現するためにどのように設計すれば良いのかを探索します。設計理論、建築作品、その工法(構法)についてリサーチします。



▶設計作品である高野山ゲストハウス。礼拝堂のようなカプセルホテル

## コンクリート構造・材料研究室



今後ますます需要が高まる  
コンクリート構造物の  
耐震性・耐久性を追究

岸本 一蔵 教授

コンクリート構造物の耐震性・耐久性についての研究を行っています。高強度材料を用いた部材の耐震性能評価や、コンクリートの弱点を補う構造(プレレストコンクリート構造)の研究、その他、コンクリート内の鉄筋が腐食した場合に部材性能がどのように変わるかなどを研究しています。



▶曲げせん断実験の様子

## 建築・都市デザイン研究室



建築と都市における  
さまざまな物語を読みとり  
実践に結びつける

松岡 聡 教授

デザイン・解析の両面から建築と都市の研究に取り組みます。都市構造、都市のコミュニケーションデザイン、都市とアートなどの研究を行うとともに、人間の活動が集積する都市におけるさまざまな物語を読みとり、建築・環境デザインの実践に結びつけることをめざします。



▶都市の新しい公共空間のサーチに基づいて、ストリートファニチャーなどの配置を検討

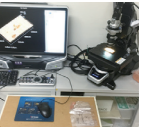
## 建築物理学研究室



持続可能な建築・  
都市環境の  
創造をめざして

安福 勝 教授

熱・空気・湿気環境に関する研究を行っています。とくに、自然環境と建築・都市環境の相互作用とその定量化手法、および材料の熱・湿気物性に関する研究を行うことで、先進的な環境予測・制御・最適化手法の開発・提案をめざしています。



▶最新のデジタルマイクロスコープを用いて建築材料の劣化状態などを3次元観測の様子

## 設計・デザイン論研究室



デザインを考察し、  
実践する

垣田 博之 教授

建築とは周辺環境や地域文化の分析をもとに、さまざまな素材や技術を駆使して、快適で魅力ある空間をつくることです。近現代の名建築の分析や、素材の研究を通じ、その新しい可能性を探ります。



▶建築学部1階ギャラリーでの模型展示

※教員組織は2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

学科・専攻紹介

研究室・教員紹介

建築・都市コモンズ研究室

建築の価値を社会で共有して都市に生かす
高岡 伸一 教授

大阪を主なフィールドに、近現代建築史と建築ストックの改修設計、そこから導かれる建築の価値を社会で共有するための方法論を総合的に研究...

日本最大の建築一音公開イベント「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪」の実施

建築環境設備研究室

建物のエネルギー消費を抑えつつ、快適に過ごせる環境設備システムを研究
長澤 康弘 教授

最小限のエネルギー消費で、建物内に居住する人々が健康で快適に暮らすための室内環境を実現する環境設備システムの計画・解析・評価をテーマに研究...

コンピュータシミュレーションによる吹出口周辺の空気の流れ

プロジェクトデザイン研究室

建築をコミュニケーションとしてとらえて、新しいデザイン教育、メディアのあり方を追求
堀口 徹 教授

建築を、新しいコミュニケーションのための「場」を生み出すプロジェクトととらえ、ワークショップ、建築映画、デザイン教育を主なテーマに、建築を介した社会との新しいコミュニケーションの創造に取り組んでいます。

学内外、国内外などをフィールドに旅をしつつ、国際交流・地域交流しながら展開する「トラベリング・ワークショップ」

都市編集研究室

都市・空間を魅力的に変える新たなあり方、アーバンエディティングを研究
韓 勝旭 准教授

文系・理系を問わず自分が持っている嗜好や視座をもとに、スペースディギングを通じてまちなかに潜在している小さいけれど確かな幸せの空間を探索・再発見・共有し、都市・空間を魅力的に編集する研究を行います。

標高2,380mの高地にあるペルーの第二の都市、アレキパをスペースディギングし、自分なりの方法で記録

建築社会システム研究室

「所有から利用へ」維持・更新を中心とするマネジメント手法を研究
池尻 隆史 准教授

「所有から利用へ」をキーワードに維持・更新を中心とした建築の計画・マネジメント手法を研究。本格的な人口減少時代を見据えた新築に依存しない建築生産のあり方、既存建築ストックの利活用のあり方などについて、調査研究を実施しています。

インド・ムンバイのスラム再開発現場

住宅計画研究室

居住者の視点から住環境について考察し、より良い住宅・住宅地のあり方を追求
佐野 こそえ 准教授

実際に住む人はどのような箇所を便利・不便と感じ、日々暮らしているのか。そんな居住者の視点から、設定したテーマに基づく生活者へのアンケートや調査などを通して住環境を考察し、より良い住宅・住宅地のあり方を提案しています。

住宅模型作成の指導

建築・都市音環境研究室

建築・都市空間に埋もれる音の価値を顕在化する
平栗 靖浩 教授

情報技術を活用して、これまで潜在化していた音の価値の顕在化を行っています。都市騒音の可視化が社会にもたらす影響や、IoTデバイスを用いたセンシングで音環境と労働生産性の関係について研究しています。

道路交通騒音を音源とした市街地のノイズマップの計算例

木質構造・構造デザイン研究室

新しい木質構造で強く、人と環境にやさしい構造デザインを追求
福本 晃治 教授

木質構造を用いた新しい構造システムの開発に取り組んでいます。とくに、木質構造とコンクリート構造や鋼構造を適材適所に組み合わせたハイブリッド構造に注目。長年にわたる構造設計の経験を生かし、設計と研究開発の二刀流で、強く、人と環境にやさしい構造デザインを追求しています。

木質構造の梁で大スパンを実現するため、鋼材とCLT(直交集成板)による合成梁を開発し、実際の構造デザインに展開した実例

建築・環境デザイン研究室

住宅や福祉施設の居住環境をより良くするための設計を探索する
山隈 直人 教授

建築の設計、そのなかでも住宅と福祉施設設計を中心としています。生活に密着した、人間にとって身近な建築について勉強することはとても大事でやりがいのあるものです。ゼミでも、住宅や福祉施設のより良い設計をするための提案や調査を進めていきます。

住宅:高齢者一人暮らしの住宅と事務所スペースを合わせた建築。将来の車椅子生活まで考慮した家を実現した

西洋建築史研究室

都市的、土木的といった複数の視点から西洋の建築物を考察
會田 涼子 准教授

西洋、とくにルネサンス文化を生んだイタリアの歴史的都市フィレンツェを対象に、「建築物がいかに多様な条件から成り立ち、空間や様式がデザインされてきたのか」について研究。建築単体だけでなく、建築を取り巻くさまざまな視点から多面的に考察を進めています。

19世紀に丘上に建設された広場からのフィレンツェの眺望(上)と、広場を設計した建築家による建築物の立面(下)

建築・共生デザイン研究室

建築の設計を考えた、価値観や設計の射程を探究
魚谷 剛紀 准教授

建築設計やデザインをもとに、建築設計が担える射程について広く探究します。地形や環境などの背景的分析、多様な利用者や時間の変化をリサーチし、既存の価値観や関係の更新、建築・共生について、設計を通して考えます。

設計した施設の内観。利用者が見え隠れし自ら居場所を見つけられる開かれた高齢者施設

建築・都市環境材料研究室

建築・都市環境、材料学などさまざまな観点から複合的に建築を考えていく
菅原 彬子 講師

建築・都市空間における環境と材料学の相互作用に関する研究を行っています。材料の物性・構造などにより、居住環境を制御することで空間の快適性などを考えます。建築・都市環境と材料の両観点から建築を考えられるのがゼミの魅力です。

音を制御するフォノニック結晶。特定の高次の音だけカットできる

建築・コミュニティデザイン研究室

これからの建築設計者として地域の価値を高める実践の研究
駒田 由香 教授

領域を横断し地域にコミュニティを生む事例のリサーチにより、今までになかった価値を創る建築の研究に取り組めます。建築設計者として、建築の向かうべき将来像についても議論を重ねたいと思います。

自身で運営する「西葛西アパートメント」でのマルシェイベントの様子

地域マネジメント研究室

企画マネジメント力を身につけてまちづくりの実践へ
寺川 政司 准教授

コミュニティ、行政、専門家など多様な主体の役割を意識し、生活に関わる多角的な視点から、持続可能なまちづくりを具現化する建築・都市計画事業の企画および地域マネジメントの成立要因や手法を研究し、実践力を培います。

コミュニティカフェ「ふらここ」空き店舗リノベーションプロジェクト

都市住宅研究室

都市、建築、住宅、そして住生活を持続的に利用するためのマネジメントとは?
関川 華 准教授

多様な価値観を持つ居住者が共同で利用する集合住宅をより持続的に利用するには、どのようなマネジメントが必要なのでしょう? 集合住宅の歴史がある海外の管理体制や日本の事例を通して、住宅だけでなく居住者の生活を支えるマネジメントや建築社会システムを考察します。

高齢年集合住宅を管理しながら、長期利用している例。調査フィールドはフランス、パリ市。1920年代築の社会住宅

建築意匠設計研究室

現代の建築設計の実践と考察
今村 水紀 講師

新しい建築、現代性を伴う建築はどのようにすることができ、それを実践とリサーチの両面から探求していきます。建築の設計手法や風景との関係性など多角的な視点から、建築の計画、設計と研究に取り組みます。

設計した鎌倉アパートメント。テラスの先端にある鋼の網戸が街との境界を柔らかく形づくる

構造・材料工学研究室

鋼構造建物の保有性能や効率的な設計・施工法を研究
高塚 康平 講師

地震大国である日本において、設計者が適切に設計、施工者が効率的に製作、使用者が安全に使用できる建物を実現すべく、主に鋼構造の部材や接合部の保有性能を研究し、効率的な設計・施工法の実現をめざします。

鋼構造建物内の柱梁接合部を部分的に再現した試験体を対象に、地震動を模擬した載荷実験を行い、破断までの変形能力を調査する様子

建築計画研究室

人口減少時代の「新たな建築計画」を考え、持続可能な地域社会を実現する
浦井 亮太郎 助教

人口減少が進む現代において、地域社会の持続可能性と活性化を支えるための「新たな建築計画」のあり方を模索。コミュニティデザインや関係人口、地域住民主体の場づくりといったテーマに焦点を当て研究を進めます。

高野山の公立中学校で4年間にわたって実施した「まちづくり学習」の様子。生徒、教員、地域住民のまちづくりに関する意識の変化を促し、地域コミュニティの強化に貢献。2023年度関西まちづくり賞にて奨励賞受賞

ランドスケープデザイン研究室

ランドスケープ/風景をデザインすること
宮原 克昇 准教授

ランドスケープアーキテクチャーとは屋外空間のデザインを専門とする分野です。土地のコンテクストを読み取り、大地、植物、水、石などの自然素材を駆使し、人々に感動を与え、長く愛される風景の創出を追求します。

ロンドンのダイアナ・メモリアル・ファウンテン。ダイナミックな造形の大地と水景が人々に憩いの空間を提供している

建築構造学研究室

より安全で安心な免震構造の実現に向けて
犬伏 徹志 准教授

当研究室では、より安全・安心な免震構造を実現するための、実験的・解析的研究を行っています。また、地震時の建物挙動を評価するうえで重要となる地盤構造の評価や、建物との動的相互作用についても取り組んでいます。

免震部材の1つである天然ゴム系層層ゴム支承の1/4スケール模型

都市・建築史研究室

建築および都市の歴史を把握する作業を通して、深い洞察力を身につける
岡村 健太郎 准教授

建築や都市は時に人の寿命よりも長く持続するからこそ、その発生要因や前提条件を把握した上で未来を見通せば、より深い洞察力を得られます。文献資料や理論的フレームワークの構築など机上における調査と、現場でのフィールドワークの双方を何度も往復することで、思考を鍛える研究スタイルです。

85年前に三陸で発生した津波後に、復興住宅として建てられた民家の実測図面

教養・基礎教育部門

建築について世界中の人と英語で話そう
橋本 啓子 教授

建築学部にて特化した英語の講義を担当します。私の専門はインテリアデザイン史、西洋建築史・美術史で、近年は日本の現代インテリアに関する本や論文を英語で執筆し、海外に紹介しています。建築学と英語を知れば、世界中の人とコミュニケーションができます。ぜひ本学部でも両方とも自分のものにしましょう!
近年、執筆・翻訳したデザイン、アートの書籍

教養・基礎教育部門

自分の考えを英語で世界に発信しましょう
宮永 正治 准教授

専門分野における英語コミュニケーション能力の育成を目的に、授業では受講者自身の考えを英語で発信する能力の向上をめざしています。授業はみなさんが英語を使う場ですので、失敗を恐れずに積極的に参加してもらうことに重点を置いています。
Supercomputing 08(米国テキサス州オースティン)でのポスター展示・発表とワークショップでの発表の様子

教養・基礎教育部門

英語はアイデアを説明したり、デザインを共有したり、国際的に活躍するためのツール!
バルー ケビン 准教授

世界中の建築家、デザイナー、エンジニアが英語を使いコミュニケーションを取っています。授業では実生活で活用できる英語を練習し、目標と夢を達成するために必要な英語でのコミュニケーションスキルの上達をサポートします。
カンボジアへのスタディーツアーにて。参加した生徒たちはアンコールワットとカンボジアが直面する問題を学び、カンボジアの人々と互いの文化や日々の生活について英語で意見交換をした

※教員組織は2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

# 国際交流

留学 ※現地の情勢等により変更または中止になる場合があります。

## 留学生活で、自分をもっと高いレベルへ

海外協定大学への約1年間の海外生活を通して、実践的な語学力の向上と多様な価値観を身につけられる「交換留学・派遣留学」を実施。

幾度も協働作業を通して、柔軟な思考力が鍛えられた



留学先 マレーシア ティラズ大学

建築学科  
住宅建築専攻 [3年]



チームで協力して課題に挑戦

海外留学は、高校生のときからの目標でした。英語で行われる現地の専門的な授業を受けたことから、短期の語学研修ではなく「交換留学」を選択。留学先も豊富で、アジア圏などコスト面の魅力がある留学が叶うのも決め手の一つでした。ティラズ大学の授業は、ディスカッションを通して学生同士が交流する機会が豊富にあり、主体性を持って発信するコミュニケーション力が鍛えられたと思います。また、グループで課題に取り組むケースも多く、個人単位の学習が中心だった今までと比べて、意識を向ける場所が変わりました。集団で学習を進めていくなかで、責任感や協調性、異なるバックグラウンドを持つ人の多様な意見を受け入れ整理する柔軟な思考力が磨かれたと感じています。今回の留学で培ったグローバルな視野を大切に、国際的な場でも意見を積極的に発言し、主体的に行動できる人になりたいです。



ティラズ大学がある首都クアラルンプールのまちなみ

自分の発想にない建築表現や考え方を学びに、フランスへ



留学先 フランス パリ ラ・ヴィレット建築大学

総合理工学研究科  
建築デザイン専攻 2023年3月卒業



ラ・ヴィレット建築大学の製図室

学部3年生のときに、フランスの交換留学生とプロジェクトに取り組んだのが留学を決意したきっかけです。彼らの建築表現や考え方に大きな感銘を受け、同じ学校で学びたいと考えました。留学先のラ・ヴィレット建築大学は、世界各国から留学生が集まっていて日本とは全く違う学校生活に刺激を受けました。設計演習では、パリ内の移民のまちに入り込み都市分析調査を実施。最初はよそ者扱いでしたが、通い続けることで少しずつ認めてもらえるようになり、フィールドワークには根気があることを体感できた貴重な機会でした。他にも舞台芸術を学ぶ授業やクロアチアやフィンランドを訪れた経験も印象的です。留学を通して、教育や企画運営など建築以外の分野にも興味が広がりました。現地の建築学生の自由な生き方に触れ、旅行や仲間との付き合いなど、人生を豊かにする刺激が仕事にも良い影響を及ぼすと気づけたのも大きな収穫の一つです。



スクールトリップでクロアチアへ

近畿大学の国際交流プログラム ※現地の情勢等により変更または中止になる場合があります。

### 短期語学研修

夏期または春期休暇で伸ばす、実践的な語学力。ホームステイなどの学外プログラムも豊富です。

夏期や春期休暇を利用した、約3～4週間の短期海外留学制度。海外の大学で行われる講義やディスカッションへの参加を通して、実践的な語学力を修得します。語学力レベルが初級の方でも安心して海外の大学で学べる環境を整えています。

実施大学 ※2025年度実績	カナダ カルガリー大学 ブリティッシュ・コロンビア大学	オーストラリア サザンクロス大学ゴールドコースト校 サザンクロス大学リスモア校	ニュージーランド ワイカト大学 アイルランド ダブリンシティ大学	フィリピン エンデルラン大学 韓国 漢陽大学	韓国 高麗大学 台湾 台湾師範大学
-------------------	--------------------------------	--	-------------------------------------	---------------------------	----------------------

### 留学制度

1または2学期で確かな実力を身につける長期留学。単位の認定により、4年間での卒業が可能です。

本学による審査を経て、交換・派遣・認定留学をした場合、留学期間が本学での修業年限に算入され、専門分野に応じた科目が単位認定されます。また、本学から奨励金を給付します。留学可能な時期や単位認定の範囲は、各学部のカリキュラムに応じて異なります。

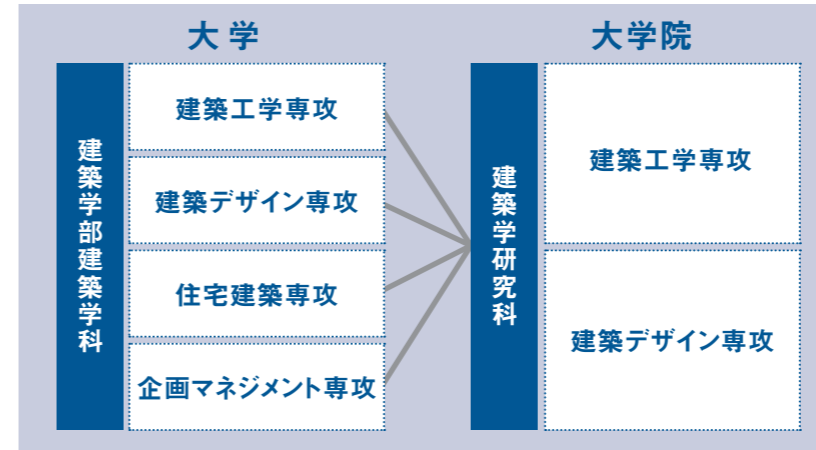
交換・派遣留学 近畿大学が交換・派遣留学先として指定する大学へ留学し、専門分野を学びます。認定留学 近畿大学が交換・派遣留学先として指定していない大学へ留学し、専門分野を学びます。

交換留学先大学	フランス	トルコ	中国	アメリカ
アメリカ ノースカロライナ大学・ウィルミントン校 ボイシー州立大学 セントラルフロリダ大学 ストゥットゲン大学 ニューヨーク市立大学ブルックリンカレッジ セント・トーマス大学 プリンズエドワードアイランド大学 レジャイナ大学 フレージャー・バレー大学	リール・カトリック大学ヨーロッパ スクール・オブ・ポリティカル・アンド・ソーシャルサイエンス(ESPOL) モンパリエ大学企業経営学院 ルツェルン大学応用科学芸術大学 コンピューターサイエンス情報テクノロジー学部(HSLU-I) トラシルヴァニア大学 ルーマニア・アメリカン大学 ルレオ工科大学	ベズミアム・ヴァキフ大学 カラビュク大学 イスタンブール大学 慶熙大学 仁荷大学 釜山外国語大学 国民大学 ソウル市立大学 漢陽大学 韓国外国語大学	澳門科技大学 嶺南大学 大連理工大学 杭州師範大学 東北大学 上海師範大学 鄭州西亞斯学院 フィリピン インドネシア マレーシア タイ ベトナム カザフスタン	カリフォルニア大学リバーサイド校 ハワイ・パシフィック大学 カリフォルニア州立大学 サンバナーディーノ校 ウェスタンミシガン大学 カリフォルニア州立大学 イーストベイ校 カリフォルニア州立大学 チャネルアイランド校 カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)エクステンション カルガリー大学 セント・メアリーズ大学 フレージャー・バレー大学 ノッティンガム大学 サセックス大学 ロンドンメトロポリタン大学 エセックス大学
カナダ ウーロンゴン大学 ウエストバンジー大学 ラテンアメリカ科学技術大学 JAMK応用科学大学 フィンランド ハルツ応用科学大学 トリア単科大学 クラスター工科大学 バーデン・ヴェルテンベルク 連携州立大学ラーベンスブルク	スイス ルーマニア	韓国	タイ ベトナム カザフスタン	カナダ イギリス
オーストラリア ニュージーランド インドネシア	スウェーデン オランダ	台湾	タイ ベトナム カザフスタン	カナダ イギリス
ドイツ バーデン・ヴェルテンベルク 連携州立大学ハイルブロン ミュンスター応用科学大学 インゴシュタット工科大学 ケルン応用科学大学 フランクフルト応用科学大学 ワームズ応用科学大学	スペイン	台湾	タイ ベトナム カザフスタン	カナダ イギリス
イタリア ローマ・ラ・サピエンツァ大学 ノルマンディビジネススクール	ポーランド ラトビア	台湾	タイ ベトナム カザフスタン	カナダ イギリス
フランス パリ・ラ・ヴィレット建築大学	チェコ	中国	タイ ベトナム カザフスタン	カナダ イギリス

# 大学院 建築学研究科

## 建築工学専攻、建築デザイン専攻の2専攻で、新たな環境・デザインを創造する人材を養成

近畿大学の持つ総合性を最大限に引き出す画期的なシステムと、各教員の優れた研究成果に支えられる充実の教育によって、社会で即戦力となる専門的職業人を養成します。  
※総合理工学研究科 環境系工学専攻、建築デザイン専攻を母体として、2026年4月建築学研究科 建築工学専攻、建築デザイン専攻を開設



### 建築工学専攻

本専攻で学生たちは地球環境保全や社会基盤形成に関わる専門知識を修得します。さらに先端研究に携わることを通じて高度な知識・分析力・総合力を身につけます。私たちは学問・研究に対する積極的な意欲を持ち、高い技術力と倫理観を備えた技術者・研究者および事業者を養成します。

### 建築デザイン専攻

本専攻で学生たちは建築デザイン分野の高度な専門知識を修得します。さらに実践的な演習などを通じて、社会課題の解決を導く優れたデザインとプレゼンテーションの能力を養います。私たちは国際的な視野と高い倫理観を持ち、他分野と協働しながら計画的に建築デザインを実践する総合的な専門技術者および事業者を養成します。

## 在学生インタビュー

### 騒音が睡眠に及ぼす影響とは？ より良い睡眠環境を追求



総合理工学研究科  
環境系工学専攻 [1年]

研究テーマは、騒音が睡眠に及ぼす影響について。睡眠中に音を提示する被験者実験を行い、どのような音が睡眠に影響するかを解明します。音と睡眠の関係を調べ、心身ともに健やかに暮らせる住環境を追求することが狙いです。音以外にも、人の睡眠に影響する要因はさまざま。たくさんの人の協力によって集まったデータを分析すると、生物としての人間の本能を垣間見ることができ、非常に興味深いです。ヨーロッパなどでは騒音に対する法整備が進んでいますが、日本ではあまり注視されていません。研究を進め、より良い睡眠環境をつくる一助になりたいです。

### 動物園の手洗い場を、より楽しい空間にする設計に挑戦



総合理工学研究科  
建築デザイン専攻 [1年]

緻密な建築模型づくりを通して、使われている素材や色彩、インテリアなど、図面上ではわからないディテールへのこだわりに触れ、日々見識を深めています。実際の建築設計のプロセスに近い形で機能性や細部のデザイン検討について学べるのが楽しく、仲間と相談しながらクオリティの追求に没頭する時間も刺激的です。現在は、動物園の手洗い場をより魅力的な体験ができる空間にする設計案件にチャレンジ中。設計実務にも携わる垣田教授のもと、企業と連携したプロジェクトを通して実践的に建築の知見が広がる楽しさを味わっています。

### 雨が外壁に与える影響を、多角的なアプローチで紐解く



総合理工学研究科  
環境系工学専攻 [2年]

建物外壁への雨の影響に関する研究をしています。日本全国における雨がかり(雨で常に濡れる部分)の被害をマップ化することを目的に、外壁に当たる雨量の算定や、雨が建物にどの程度影響するかを、実測およびシミュレーションによって明らかにします。雨を題材として、日本全国の気象データを使用した作業から、建物材料内部のようなミクロな領域の解析まで、幅広いスケールの内容を扱うのが研究のおもしろさ。卒業後は建設会社の設備職に就きます。まずは一級建築士をめざし、資格取得後もあらゆる知識を貪欲に身につけていきたいです。

### 建築模型を紐解いていくと、建築家の狙いを知れておもしろい



総合理工学研究科  
建築デザイン専攻 [2年]

AACA優秀賞など受賞歴多数の現役建築家である垣田教授のもとで、もっと深く詳細に建築を学びたいと考え進学を決めました。大学院では、建築模型を通して、構造や部材の収まり、細部のデザインを理解し、自分の設計へ生かしていけるようインプットを増やしているところ。デザインや細かくなつくりこみから建築家の意図を汲み取っていくなかで、建築の奥深さを知れる点がおもしろいです。今は企業と連携し、動物園のマスタープランや展示空間の設計に挑戦中。これまで学んだ細部までをデザインする技能、考えを生かし、いずれは人々を魅了する空間を設計していきたいです。

## 実学社会起業イノベーション学位プログラム(修士課程)

社会課題の解決に挑む人材を育成する「実学社会起業イノベーション学位プログラム(修士課程)」では、起業経験者に限らず、これから起業をめざす方や、NPO・NGOなどで課題解決に取り組む方まで幅広く受け入れています。理論と実践を体系的に学び、事業構想を磨き上げながら、持続的な成長と社会的インパクトの創出をめざします。起業家や企業・団体で活躍する方がメンターとして、学生一人ひとりのテーマに応じて伴走型で指導します。さらに、ビジネスプランを発表するピッチで外部の専門家から意見を得て、事業の完成度と実現可能性を高めます。



# 施設

## 充実の施設・設備と洗練された空間の中、 建築の基礎とセンスを磨く

建築を学ぶうえで必要な、さまざまな施設があります。  
理想的な教育・環境のもとで明日の建築界を担う人材を育成しています。



### 33号館

#### デザイン・commons

#### 学生や教員が気軽に集まり、 自由なアイデアを創出する学修空間

デザイン・commonsは、建築学部生・大学院生が「デザインの楽しさを知る」きっかけをつくる空間として2023年にオープンしました。プレゼンテーションに対応する大型スクリーンや創作意欲をかき立てる建築模型の展示棚を備え、仲間や教員との活発な交流やアーカイブから自由な建築アイデアを生み出せるスペースとなっています。



議論や共同学習を進めやすいソファ席



壁面全面に造り付けられた建築模型用の展示棚



### 2025年9月オープン

#### アクティブ・ラーニング・commons



#### 日本の大学の中でも最大級の LEDディスプレイを備え、 アクティブ・ラーニングに対応する空間

アクティブ・ラーニング・commonsは、近畿大学初の、7メートルの幅を持つ超大型LEDディスプレイを備えた教室として2025年にオープンしました。自由に、簡単に移動できるラーニングテーブルや、長時間のノートパソコンの使用にも対応できる床コンセントも備え、柔軟で変化に富んだ使い方ができる最新の教室となっています。



自由に移動可能なテーブルを使用



PCから多彩な資料を大画面に投影可

#### 第3製図室



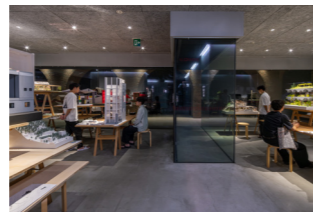
手描きによる製図が学べ、アナログとデジタル両面から訓練できる。建築学のスキル習得に必要な設備が充実

#### 403教室



自習利用も可能な、学内でも珍しい木目を基調とした学修スペース

#### 1Fギャラリー



年間を通してコンペティション入賞の模型作品展、教員展などが行われるスペース (写真/母倉知樹)

#### 34号館

#### 共同実験室



構造、環境、材料に関する建築の性能を幅広く研究する設備が利用でき、授業・学術研究で活用されている

### 全学共通施設

#### ACADEMIC THEATER

文理の垣根を越えて社会の諸問題を解決に導くための学術拠点。マンガを含む約7万冊を配架する図書スペースや、24時間利用可能な自習室を備えています。



#### KINCUBA Basecamp

学生や教員が起業にチャレンジするきっかけを創出するインキュベーション施設です。24時間利用可能で、入館時の顔認証システムや夜間の見回りなど安全面にも配慮。起業家や経営者をはじめとした、多彩なゲストの講演・座談会も実施しています。



#### esports Arena



急激に成長しているeスポーツの分野で、大学の教育研究を通じて優秀な人材を育成するために設置した施設です。全学生が利用でき、プレイヤーとして技術・知識を身につけることはもちろん、高性能な照明・音響・配信機器を完備し、イベントの企画運営などの技術・知識も学ぶことができます。

#### THE GARAGE



大学と地元企業がお互いの垣根を越え、研究シーズやアイデアを持ち寄り新たな価値を創り出すものづくり拠点。3Dプリンターやレーザーカッターなどの機械が設置されており、学生は自由に使用することができます。商品開発や技術開発にも挑戦できるようにサポートします。

#### 次世代型食堂



「DNS POWER CAFE」では、プロテイン入りのメニューなどを提供。「THE CHARGING PIT& DINER」では、近大発食材を使ったメニューなどを味わうことができます。専用アプリで、食事メニューのカスタマイズやキャッシュレス決済、時間指定予約ができ、自分に合ったメニューを選んで並んで待つことなく食事をすることができます。

#### 英語村E<sup>3</sup> [e-cube]



「英語を楽しみながら学ぶ」という英語教育を実践する施設。外国人講師との交流や、無料のアクティビティを通して、気軽に異文化交流が楽しめます。

# 奨学金

奨学金は2026年度入学生のもので、2027年度は変更になる可能性があります。詳細は近畿大学ホームページをご参照ください。

#### 入学試験の成績優秀者対象特待生制度

入学試験の成績優秀者に4年間の授業料を全額免除します。※継続条件：各年度の履修登録制限内で24単位以上を修得し、その単位修得科目の総合平均点が80点以上の者。その他懲戒処分を受けるなどがあった場合は、免除資格を喪失する。

- 一般入試・前期(A日程・B日程) 得点75%以上かつ上位者からA日程10位以内、B日程8位以内。
- 共通テスト利用方式(前期) 得点率80%以上かつ上位者から9位以内。

#### 在学中の成績優秀者対象特待制度

次の条件を満たす成績優秀者には、当該年度の授業料を全額免除します。

- ① TOEIC L&Rの成績が600点以上 (申請をする前年度4月1日以降に実施したもの)
- ② 申請をする年度に24単位以上修得し、その平均点が90点以上で進級した者

#### 近畿大学独自の奨学金

区分	時期・期間	名称	内容
給付(返還不要)	在学中	世耕弘一奨学金(給付)※1	年額/300,000円
貸与(無利子・一括型)	在学中	近畿大学奨学金(定期採用)※2	年額/600,000円

※1 入学前予約採用型の制度もあります。 ※2 薬学部医療薬学科は年額/800,000円

#### 日本学生支援機構奨学金 第一種、第二種とも高等学校などを在籍時に予約採用の制度があります。在籍の高等学校などにお問い合わせください。

区分	時期・期間	名称	内容
貸与(無利子・有利子)	在学中	第一種奨学金(無利子・選択型)	〈自宅通学〉月額20,000円～54,000円 〈自宅外通学〉月額20,000円～64,000円 (家計支持者の収入基準額により選択できます。最高月額は併用貸与の家計基準に該当する場合のみ利用できます)
		第二種奨学金(有利子・選択型)	希望する奨学金の月額を次のなかから選べます。 20,000円～120,000円(1万円単位から選択)貸与途中で月額を変更することもできます。 ※医学部40,000円、薬学部20,000円の増額も可能。(ただし、120,000円を選択した場合のみ) 利息①利率固定方式(貸与終了時に決定する利率で最後まで返還)、②利率見直し方式(返還期間中おおむね5年ごとに見直しされる利率で返還)より選択します。卒業あるいは退学した翌月から月単位で利息が計算されます(在学中および返還期限猶予期間は無利息)。

#### 高等教育の修学支援制度

高等教育の修学支援制度(授業料などの減免と給付型奨学金)について2019年9月20日に近畿大学および近畿大学短期大学部は文部科学省から対象機関として認定を受けています。

高等教育の修学支援制度はこちらから



▲クリック